

ふくしま

市 政 だ よ り

9

令和元年



特集 「えがお」で子育て福島市 Vol.2

飯坂温泉公衆浴場熱湯スタンプラリー	4
市民インタビュー	5
飯坂温泉観光協会常任理事 畠 正樹さん	
財政公表 平成30年度決算のあらましをお知らせします	6
2019ふくしま環境フェスタ〜ごみダイエット “もったいない” が言葉〜	8
お知らせワイド	9
令和元年度実施 職員採用試験のご案内 市役所職員を募集します	
福島市の新ロゴマーク決定	



開催会場

野球・ソフトボール競技 福島市開催

特集 えがおで子育て福島市 Vol.2



地域子育て支援センター

「あいあい子育て支援センター」

主に就学前のお子さんとその保護者を対象に、親子の交流の場の提供や、専任スタッフによる子育て相談などを実施している施設で、市内に22カ所あります。

親子でのふれあい遊びや体操、食育相談など、センターごとに趣向を凝らしたプログラムを実施しています。まずは、お近くの支援センターに遊びに行ってみてください。



あいあい子育て支援センター
センター長 安齋 節子さん

地域子育て支援センターは、一人で子育てするの不安を感じている方、子育てに悩みを持っている方にぜひ来てほしい施設です。子育ては一人で抱え込むものではありません。私たちスタッフは、保護者の悩みを聞いたり、トイレや離乳食などの相談に対してお答えしています。

子育て支援センターで、お母さんたちと情報を共有し、子育てを通じて仲間を増やして、ゆったりとした気持ちで子育てをしてほしいと思います。



お住まいの地域に関わらず、市内の全ての地域子育て支援センターを利用できます。同世代のお子さんのいるお知り合いなどを誘ってぜひお出掛けください。

「初めての妊娠や出産で不安がある」「子どもへの関わり方がわからない」「子育てが辛い」など、どんなことでもお気軽にご相談ください。

子育て相談センター・えがお

妊娠・出産・子育てに関するさまざまな相談支援を行う総合窓口です。

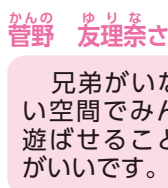
保健師・助産師・保育士・ケースワーカーなどが相談に応じたり、関係機関と連携して必要なサービスを紹介したりするなど、妊娠から子育て期にわたる切れ目のない支援を行います。

「あいあい子育て支援センター」利用者の声



伊丹 優衣さん・景信ちゃん

相談したいときに、先生や先輩のお母さんが身近にしていると心強いですね。



菅野 友理奈さん・紡弘ちゃん

兄弟がいないので、広い空間でみんなと楽しく遊ばせることができるのがいいです。



千葉 孝子さん・大瑚ちゃん

離乳食の話など、お母さんたちや先生から最新の子育ての情報が聞けるので役立っています。



瀬賀 実貴さん・涼華ちゃん

子どもも同世代の子どもたちを見て、刺激を受け、成長してくれていますね。



福島市では、子どもの健やかな成長を支援するため、さまざまな子育て支援を実施しています。今回は、8月号で掲載した幼児教育、保育施設の紹介に続き、0歳から小学校まで、子どもと親のための支援について紹介します。

問／こども政策課 ☎525-3767



ファミリーサポート事業

子育ての援助をしてほしい方（**お願い会員**）と、子育てのお手伝いができる方（**まかせて会員**）が信頼と合意の上で、一時的にお子さんを預かりする有償ボランティア活動です。登録料や会費は無料です。

市が事務局となり、責任をもって仲介を行いますので、安心してご利用いただけます。ぜひ、この機会に会員になってみませんか？

0歳（おおむね生後2カ月）から小学6年生のお子さんがある方が、**お願い会員**としてご利用できます。

現在「まかせて会員」を大募集しています。市内在住で、20歳以上の心身ともに健康な、自宅でお子さんをお預かりできる方のご連絡をお待ちしております！

■問／ファミリーサポートセンター
（早稲町4-16 ラヴィバレー番丁3F）☎526-0612
■開設日時／月～土曜日の午前8時30分～午後5時（日曜日・祝日および年末年始を除く）

ファミリーサポート事業について、詳しくは、市ホームページをご覧ください。



まかせて会員 野口 とよ子さん

市のこにちは赤ちゃん応援隊と一緒に活動している、まかせて会員をすでにやられている方からの誘いがきっかけで、4年前に会員になりました。

私は、保育士として10年ほど勤務していました。預かるお子さまは年齢ごとに興味の違いがあります。瑛一くん、奏介くん合った遊び方をするようにしています。

お母さんたちにとって、身近にこういった制度があることは本当に心強いと思います。私が預かることで助かる人がいると、応援したくなります。

鴻野さん親子にお会いして、私も元気をもらっています。



▲（左から）まかせて会員の野口とよ子さん、お願い会員の鴻野理央さん（瑛一くん（左）と奏介くん（右））親子

お願い会員 鴻野 理央さん

2人目が生まれるときに、自身の妊婦健診や出産後の子育てを考えてみたら、これは大変になると思い、2年前からこの制度を利用しています。

今では、お兄ちゃんが定期的に通院するときや、一時保育で預けられる日がないときなど、月に2回程度、野口さんにお世話になっています。

私たち夫婦は、郡山から引っ越してきたので、近くに頼れる親族がいなくて不安でした。今は、預ける必要があるときに、近くに預かってくれる人がいるから安心です。福島市のことも野口さんから教えてもらい、たくさんを知ることができました。野口さんと出会えて、本当に感謝しています。



▲ちゅうりっぷ小さな児童館（大森）の子どもたち

市内の放課後児童クラブ一覧について、詳しくは、市ホームページをご覧ください。



放課後児童クラブ（学童クラブ）

就労などで、昼間に保護者が家庭にいない小学生に、放課後に適切な遊びや生活の場を提供している児童クラブが、市内に78クラブ（※）あります。下校後から午後6時ごろまで利用でき、夏休みなどの長期休業中も開設しています。利用の際は、利用料やおやつ代などがかります。開設時間や利用料は、クラブによって異なりますので、ご利用を希望するクラブへお問い合わせください。（※）市から委託を受けているクラブ数。

子育て支援アプリがスタートします！

9月から「福島市子育てアプリえがお」がスタートします。市内の地域子育て支援センター、保育所、放課後児童クラブなどの子育て支援に関する施設情報や、子育てイベント情報を検索できるほか、お子さんの成長の記録や忘れがちな予防接種の管理をアプリ上で行うことができます。本アプリの利用料は無料です。※アプリのダウンロード及び利用には通信料がかかります。

アプリのダウンロードはこちら

○iOS App Store



○Android OS Google Play



飯坂温泉 公衆浴場 熱湯スタンプラリー



©温泉むすめ／Enbound.Inc.

飯坂温泉にある、9つの公衆浴場を巡るスタンプラリーを開催。スタンプを集めた方には、温泉むすめの飯坂真尋ちゃんの限定クリアファイル(非売品)をプレゼント。

■開催期間／9月1日(日)～2月28日(金)まで

■公衆浴場営業時間／午前6時～午後10時(受付終了：午後9時40分)

■台紙配布場所／飯坂温泉観光協会

■景品要件／7カ所以上訪問で、そのうち1カ所以上入浴(先着500人)

■問／飯坂温泉観光協会 ☎542-4241

い い ざ が ま ひ ろ 飯坂真尋ちゃん

全国の温泉地を擬人化した「温泉むすめ」の飯坂温泉のキャラクター。飯坂けんか祭りに参加するほど勇ましい性格で姉御肌。好きなものは、飯坂ラーメン、円盤餃子、ラジウム玉子。2月14日生、水瓶座。飯坂温泉の各地に等身大のパネルやオリジナルグッズが置かれています。一緒に写真を撮りに出かけよう！

公衆浴場の風情を楽しもう

9つの浴場は、建物や集う人々などそれぞれの趣きがあります。各浴場を巡り、自分好みの公衆浴場を見つけてみてはいかがでしょうか。



▲八幡の湯／昭和37年から長く愛されるレトロな雰囲気のある浴場。



▲天王寺穴原湯
入浴後に嬉しい休憩スペースがある。



▲鯖湖湯
木造で古くから親しまれ、観光客も多く訪れる。

▲波来湯
飯坂駅から近く、シャワーや多目的トイレなど設備も充実。

熱い！飯坂の湯

公衆浴場はどこも源泉かけ流しで、湯口の温度は約45℃から67℃と熱い源泉が供給されています。飯坂町財産区では定期的に湯口の温度を測定し熱さ番付を作成。各浴場などで配布しています。

公衆浴場 熱さ番付					
西 飯坂町財産区公衆浴場			東 福島市公衆浴場		
大関 十綱湯 61.8℃ 金曜定休	PR ポイント 眺望抜群の浴場！	横綱 大門の湯 66.6℃ 木曜定休	大関 仙気の湯 60.2℃ 木曜定休	PR ポイント 隠れ家のような浴場！	横綱 切湯 60.3℃ 月曜定休
 為御覧 飯坂温泉公衆浴場			 飯坂温泉公衆浴場		
熱い源泉かけ流し！	小結 天王寺穴原湯 57.8℃ 水曜定休	関脇 八幡の湯 59.1℃ 火曜定休	前頭 波来湯 44.7℃ 火曜定休	小結 鯖湖湯 49.8℃ 月曜定休	関脇 導専の湯 59.3℃ 金曜定休

※番付は令和元年度夏場所を掲載。

※加水前の温度を参考として比較しております。

入浴の際は、適温にてご入浴ください。

※波来湯、導専の湯、仙気の湯は「熱い湯」と「温い湯」があります。

FUKUSHIMA 市民 インタビュー

「温泉むすめを通じて飯坂を全国へ」
飯坂温泉観光協会常任理事

吉川屋 畠 正樹さん

🍷 温泉むすめのきっかけは？

「温泉むすめの飯坂真尋ちゃんって知ってますか？」と、ファンの方から尋ねられたことがきっかけです。その時はまだ知りませんでしたが、詳しく調べていくうちに、温泉むすめは温泉地の活性化をテーマにしたコンテンツだと分かりました。これは面白いと思い、飯坂温泉観光協会の青年部を中心に、温泉むすめの企画会社のエンバウンドさんと協力しながらプロジェクトを立ち上げ、飯坂真尋ちゃん



▶ 畠 正樹さんと妻の暁子さん

んの誕生日である今年の2月14日からPRをはじめました。

🍷 お勧めの楽しみ方を教えてください。

旅館やお土産屋さんなどで、パネルを設置しています。また、クリアファイルやタオルなど、お店によって違うグッズを販売していますので、パネルやグッズ探しに、飯坂を散策するのがお勧めです。散策中に、足湯や飯坂ならではのグルメも楽しめます。9月から始まる熱湯スタンプラリーの各公衆浴場にもポスターなどを設置する予定です。なので、写真を撮りながら巡ってほしいです。

🍷 新しい発見などありましたか？

飯坂には公衆浴場やけんか祭り、ラーメンや円盤餃子など魅力的なものがたくさんあります。それらをどうやって外に向かって発信していくかがカギです。一方で、私たちも飯坂真尋ちゃんのグッズを作っているうちに「飯坂ってこういうところがあるよね」と、魅力を再認識しました。都市圏で流行している企画をその

まま持つてくるのではなく、皆で楽しみながら、地域の眠っている宝を掘り起こすことができていると感じますね。

🍷 苦労したことは？

苦労は感じないですね。全てが初めてのことで、これをきっかけとしてやることはたくさんあると感じています。青年部をはじめ、地域の皆さんのご理解とご協力があることが励みになっています。とてもありがたいです。

🍷 今後の展望は？

温泉むすめは全国の温泉地を擬人化したもので、今までになかった全国の温泉地同士のコラボレーションができます。今後は、全国の温泉地とのネットワークも大切に築いていきたいです。お客さんが飯坂を好きになって、飯坂との絆がグッと深まり、飯坂を自分の居場所だと思えば、何度でも飯坂に訪れていただけるようになれば嬉しいですね。



©温泉むすめゲームプロジェクト



We Love♥ ふくしま！

第19回『わらじまつり』

8月2～4日開催された福島わらじまつり。今年で50回目を迎え、新旧の祭りが繰り出され、大いに盛り上がりました。一日目は「平成わらじまつりファイナル」。昭和から平成にかけて親しんだわらじおどりに、ダンシングソーダナイト、わらじ競争の踊り納め。多くの市民が名残を惜しみました。

二日目は新わらじまつりで、三日目は大わらじの奉納と後夜祭としての盆踊り。

新わらじおどりは、古関裕而さん作曲の「わらじ音頭」をベースに、本市ゆかりの友友良英さんの総合プロデュースで、勇壮な鳴り物が入り躍動的な踊りに生まれ変わりました。6月の東北絆まつりで初披露されましたが、今回フルサイズで初登場。ドラマティックなストーリー、全体としての一体性がありました。

歌舞伎風の口上に始まり、信夫の里の大蛇と大わらじの戦いの伝説を描いた「わらじまつり物語※」の語り、文化性高い「わらじ太鼓みだれ打ち」へと続きます。そして新わらじおど

りが展開され、フィナーレでは、踊り手、担ぎ手、鳴り物奏者、観客が一体となって入り乱れ、その混沌の中を大わらじが悠然と移動し、そびえ立っていく様はまさに荘厳でした。

初めてとあって、新わらじおどりの参加者は少なめでしたが、お年寄りなどには動きの負担が少ない「崩し」もできます。来年はぜひ多くの方々に参加していただきたいと思います。

新わらじまつりは、福島市民が世界に誇れる祭りとなり、日本・世界各地から人々を引き寄せ魅了するものになると確信しました。世界少年野球大会で来福していた14カ国の子どもたちも興奮の目で見入っていました。

今はまだ30万人の人出ですが、100万人が集まる祭りを目指して、市民みんなで大きく育てていきましょう。

*東北6県都の祭りでは、平成30年度、入場者数の最大は青森ねぶた祭で280万余。最少は福島わらじまつりの29万人、次いで山形花笠まつりの99万人となっている。



福島市長 木幡 浩

※「わらじまつり物語」について、詳しくは、福島のまつり運営委員会・福島わらじまつり実行委員会ホームページをご覧ください。



福島市

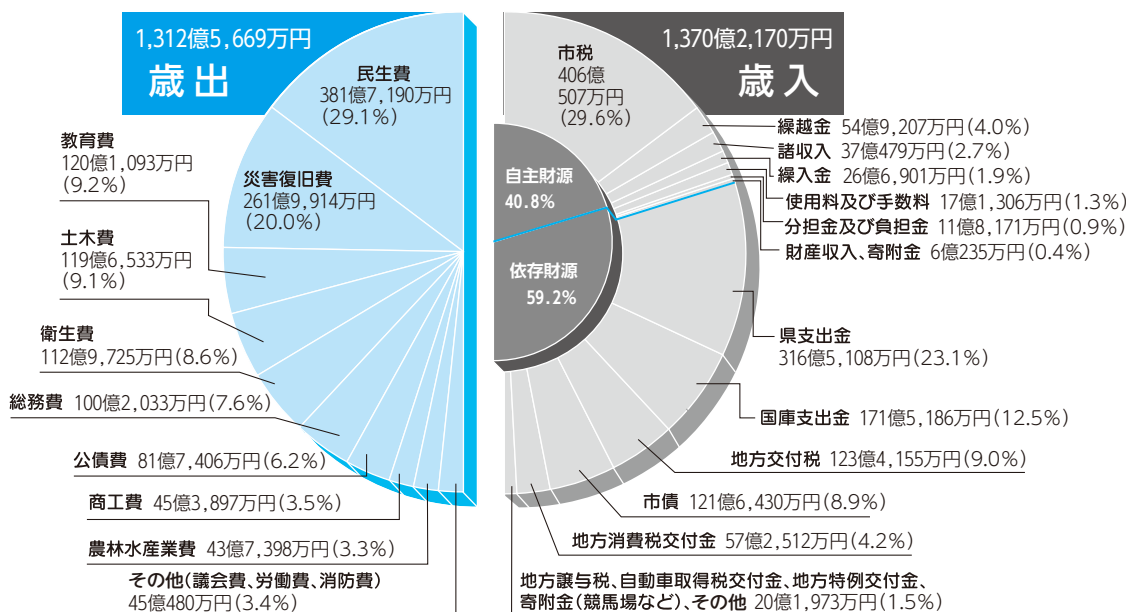
平成30年度決算の
あらましをお知らせします

平成30年度は、市民との良好な対話と協働の推進を基本に、将来に向けて夢が持てる新しい福島の実現に向け「ひと・暮らしいきいきふくしま」産業・まちに活力ふくしま「風格ある県都ふくしま」の3つの方針を中心に、東日本大震災および原子力災害からの復興事業を最優先に取り組みとともに、待機児童の解消をはじめとする重点施策事業や、中核市への移行に伴って委譲された事務などを実施しました。

この結果、平成30年度一般会計の決算額は前年度を下回り、歳入総額が1,370億2,170万円、歳出総額が1,312億5,669万円、差引き5億6,699万円であり、繰り越した事業の財源9億6,721万円を差し引いた実質収支額は、47億9,780万円の黒字決算となり、引き続き健全な財政運営に努めました。

主な事業は、7ページをご覧ください。

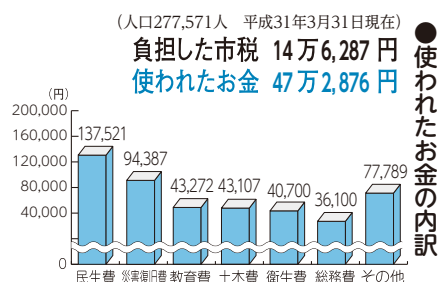
一般会計歳出総額 1,312億5,669万円



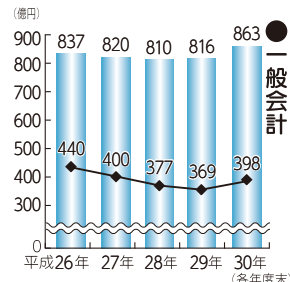
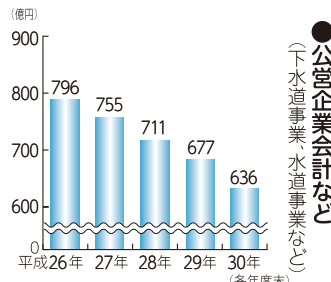
特別会計・公営企業会計の収支決算

会計区分	歳入	歳出
国民健康保険事業	260億1,598万円	241億7,773万円
飯坂町財産区	1億9,476万円	8,321万円
公設地方卸売市場事業	2億6,718万円	2億1,830万円
土地区画整理事業	5億6,700万円	4億6,999万円
介護保険事業	262億3,320万円	255億7,894万円
庁舎整備基金運用	100万円	100万円
後期高齢者医療事業	34億3,433万円	34億1,930万円
青木財産区	1,359万円	111万円
工業団地整備事業	3億9,190万円	3億9,188万円
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	1,999万円	1,049万円
計	571億3,893万円	542億8,895万円

会計区分	収益的収入	収益的支出
水道事業	77億4,201万円	69億6,279万円
資本的収入	6億6,272万円	29億6,321万円
下水道事業	76億7,620万円	69億4,137万円
資本的収入	23億3,209万円	52億3,676万円
農業集落排水事業	1億8,034万円	1億8,043万円
資本的収入	5,891万円	1億2,002万円



一般会計を市民1人当たりで見ると?



復興事業

東日本大震災と原発事故からの復旧・復興を強力に推し進めるため、除染や健康維持・増進など市民の安全と信頼を高める事業、風評被害の払拭や経済の活性化など県都の活力や元気を発信する事業を重点的に実施しました。

- ふるさと除染実施事業……………178億1,540万円
(フォローアップ除染や除去土壌の仮置場への搬出など)
- 道路等側溝堆積物撤去事業……………13億4,552万円
(除染対象以外の道路等側溝堆積物の撤去)
- 除去土壌搬出等推進事業……………70億2,303万円
(除去土壌の仮置場への搬出など)



◀除去土壌の仮置場への搬出を進め、現場保管の早期解消に取り組みました。

- ため池等放射性物質対策事業……………10億4,775万円
(農業用ため池の放射性物質対策)

- 農産物・食品等放射能測定事業……………7,822万円
(非破壊式測定装置などによる持ち込み食品の放射能測定)
- 放射線健康管理事業……………3,855万円
(ホールボディカウンタによる内部被ばく検査)
- 妊婦・子ども等の放射線対策事業……………2,181万円
(個人線量計による外部被ばく線量の測定など)
- 上町地区周辺整備事業……………5億1,328万円
(大原総合病院の移転新築支援、周辺道路整備)
- 八島町地区周辺整備事業……………5億2,519万円
(福島赤十字病院の移転新築支援、周辺道路整備)
- 学校耐震補強事業……………7億8,212万円
(子どもたちの安全を確保するために耐震化を実施)
- 土湯温泉町地区都市再生整備事業……………8億9,139万円
(地域の特性を生かした活力とにぎわいのあるまちづくりを推進)
- 福島体育館再整備事業……………19億1,495万円
(武道館と一体的に整備するための建築工事などを実施)

重点施策事業

子育て支援や高齢者施策の充実、学校教育環境の向上、産業・観光の振興や雇用創出などの地域経済活性化対策の推進、環境衛生の向上など、市民の皆さんが安心して元気に生活できるまちづくり事業を重点施策として実施しました。

- 待機児童対策緊急パッケージ……………13億2,670万円
・児童福祉施設等整備事業
・認可化移行運営費支援事業
・保育支援員雇用支援事業
・私立幼稚園預かり保育支援事業
・潜在保育士確保対策事業 など
- 公立認定こども園整備事業……………1億7,536万円



◀認定こども園の整備を行い、平成31年4月に市立認定こども園3園が開園しました。(写真はひらの認定こども園)

- 働く女性応援事業……………690万円
- 地域介護予防活動支援事業……………411万円
- 学校ICT環境整備事業……………2億2,036万円

- 学校トイレ洋式化改修事業……………2億418万円
- 福島養護学校校舎等改築事業……………1億1,605万円
- 新斎場整備事業……………22億7,531万円
- 新最終処分場整備事業……………2億6,899万円
- 高機能消防指令システム更新整備事業……………5億4,013万円
- 夜間急病診療所運営事業……………2億102万円
- 地域6次産業化推進事業……………514万円
- 新工業団地整備事業……………3億9,188万円
- インバウンド推進事業……………2,006万円
- 東京2020オリンピック・パラリンピック開催関連事業……………3,000万円
- 十六沼公園サッカー場整備事業……………1億9,193万円
- 福島圏域連携強化推進事業……………182万円
- 福島駅前交流・集客拠点施設整備事業……………828万円

中核市関連事業

本市は、平成30年4月1日に中核市へ移行しました。
従来から市が行ってきた事務と、中核市移行により県から移譲された事務を一体的に実施することにより、総合的な保健衛生サービスを提供するとともに、事務処理の迅速化、相談窓口の一本化など、市民サービスの向上に取り組みしました。

- 小児慢性特定疾病対策等事業……………5,006万円
(医療費助成や日常生活用具の給付など)
- 特定不妊治療費助成事業……………3,818万円
(特定不妊治療にかかる費用の一部を助成)
- 母子父子寡婦福祉資金貸付事業……………1,049万円
(修学資金など12種類の資金の貸し付け)

- 感染症予防事業……………970万円
(感染症の発生予防、早期発見、まん延防止など)
- 軽費老人ホーム事務費補助事業……………2億184万円
(入所者の利用料を一部減免した社会福祉法人への補助)
- 環境監視調査事業……………2,747万円
(大気汚染の監視及び事業者への指導など)



2019ふくしま環境フェスタ

～ごみダイエット“もったいない”が合言葉～



ごみ減量や地球温暖化防止について、楽しく学び体験できるイベントです。ぜひご来場ください。

■問／環境課 ☎525-3742

10月6日(日)こむこむ 午前10時から

※駐車場はありません。

近隣の民間駐車場か公共交通機関をご利用ください。

■水原小学校の環境学習の実践発表
午前10時10分～10時40分

■エコマジックショー

①午前11時～11時30分

②午後1時30分～2時

講師／エコマジシャン

・ミヤモ(「環境大臣賞」受賞パフォーマー)



■クイズラリー

参加してお楽しみガラポン抽選会に挑戦しよう！

再生自転車やふくしまの果物のジュースなど素敵な
景品が当たります。

その他、体験教室(自転車発電、ガス管で万華鏡づく
りなど)や電気自動車の屋外展示、再生家具類の展示販
売なども行います。

ごみ減量のためのイベント回収を行います！

■絵本：保育施設や幼稚園で「ももりん文庫」としてリユース(再利用)します。

回収対象／1冊から何冊でも、落丁や落書きの無い保存状態の良いもの

■古着：事業者などを通じてリユースします。

回収対象／衣類(コート、スーツ、Tシャツ、ワイシャツ、ズボンなど)、タオル類、シーツなど

※制服(学生服、企業制服など)、綿や羽毛入り製品(布団、クッション、防寒着など)は対象外。

※透明な袋に入れ、濡れ・汚れ・臭いなどが無いものをお持ちください。

■小型家電：市内に設置している回収ボックスに入らない大きさの小型家電も回収します。

回収対象／パソコン、携帯電話、デジタルカメラ、ビデオデッキなど11品目とその付属品

※市ホームページや各支所・学習センターに備え付けのチラシなどで対象品目を事前にご確認ください。

※ブラウン管のパソコンディスプレイの回収は今年度までです。来年度からは回収できなくなります。



同時開催

ごみ減量について市長と話そう！

第3回「ふくしま元気トーク」参加者募集

■と き／10月6日(日)午前10時30分～正午

■ところ／こむこむ

■テーマ／みんなで取り組もう！ごみ減量大作戦

■募集人数／3人程度(応募者多数の場合抽選)

※この他、地域で環境衛生活動に取り組んでいる方や学生
などの参加を予定。

■申し込み／9月13日(金)必着で広聴広報課まで。申し込み
方法など詳しくはお問い合わせいただくか市ホームページ
をご覧ください。※当日は一般公開します。

第2回も一般公開

熱いトークを生で聞こう！

「多文化共生のまちづくり」がテーマで、在
住外国人や市民と市長の意見交換会を一般公
開します。

■と き／9月29日(日)午前10時30分～正午(予定)

※開催時間は変更となる場合があります。

■ところ／民家園 旧広瀬座

■問／広聴広報課 ☎563-7488

手話で伝えよう！

つながろう！

Vol.5

テーマ「災害を表す手話」

手話協力：
福島市聴覚障害者協会
おし ひろかず
忍 浩知さん

「地震」



「地震」の手話は、
上に向けた両手の
ひらを同時に前後
に揺らして表現し
ます。

①



②



「噴火」

「噴火」の手話は、左手でア
ルファベットのCの形を作
り、火口のイメージを表し
ます。そこから右手を下か
ら上に上げながら開き、火
口から噴火する様子を表現
します。

「手話で伝えよう！つながろう！」は市公式ユーチューブで動画を配信中！ぜひご覧ください。





令和元年度実施 職員採用試験のご案内 市役所職員を募集します

■受験案内の入手方法／

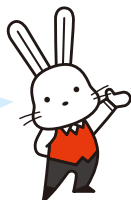
受験案内は、市ホームページからダウンロードできるほか、人事課(市役所4階)、各支所で配布しています。

■受験申し込みの受け付け／

市ホームページから9月13日(金)までにお申し込みください。

■問／人事課 ☎525-3703

申し込みは
こちらの
QRコードから！



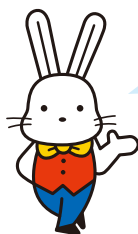
職種	採用予定人数	受験資格	第1次試験の期日・場所
土木(大卒程度) 【再募集】	4人程度	次のいずれかに該当する方 ①平成元年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方(学歴は問いません) ②昭和54年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた方で、指定する専門的な資格をお持ちの方	9月29日(日) 福島第四中学校
建築 【再募集】	1人程度	次のいずれかに該当する方 ①平成元年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方で職種に必要な専門課程を修めて卒業した方、または令和2年3月末日までに卒業見込みの方 ②昭和54年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた方で、指定する専門的な資格をお持ちの方	
農芸化学 【再募集】	1人程度	次の全てに該当する方 ・昭和54年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方 ・食品衛生監視員の任用資格がある方、または令和2年3月末日までに取得見込みの方 ・「受験案内」に記載されている受験資格を満たす方	
獣医師 【再募集】	1人程度	昭和49年4月2日以降に生まれた方で、獣医師の免許を有する方、または令和2年3月末日までに取得見込みの方	
薬剤師 【再募集】	1人程度	昭和54年4月2日以降に生まれた方で、薬剤師の免許を有する方、または令和2年3月末日までに取得見込みの方	
行政(高卒程度)	15人程度	平成10年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方(学歴は問いません)	
土木(高卒程度)	2人程度	平成10年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方(学歴は問いません)	9月29日(日) 保健福祉センター
消防士	15人程度	平成6年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた身体強健の方で、採用後に福島市内に居住する方(学歴は問いません)	
行政(障がい者)	1人程度	次の全てに該当する方 ・平成元年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方(学歴は問いません) ・身体障害者手帳、療育手帳、または精神障害者保健福祉手帳を保持する方、または申請中の方 ・活字印刷による出題に対応できる方	

※詳しくは受験案内をご覧ください。

特別賞



【制作者】小松伸二さん(福岡県)



新しい
ロゴマークが
完成したよ！

新ロゴマーク



福島市

【制作者】中山千尋さん(福島市)

■問／政策調整課

☎525-3708

福島市の新キャッチフレーズ「実・湧・満・彩 福島市」をイメージしたロゴマークが決定しました。さらに特別賞を一点選出しました。二つの作品は、豊富な特産物や観光資源に恵まれ人々を引きつけるさまざまな魅力を持つ本市のイメージを十分に表現したデザインです。今後はこれらの作品を活用し、本市の魅力を県内外、そして海外へ向けて力強くアピールしていきます！

福島市の 新ロゴマーク決定

とうほく街道会議

第15回交流会

萬世大路・福島大会

とうほく街道会議は、東北地方で街道を生かした地域づくりを目指す団体です。15回目の大会は「萬世大路」をメインテーマに、偉大な遺産を「豊かなふるさとづくり」における観光資源として、活用していく契機とすることを目的に開催します。

問／路政課 ☎525-3770 FAX536-3271

大会のスケジュールとイベント内容

9月27日(金) 1日目	
第1部「フォーラム」	
■ところ／こむこむ	■時間／午後1時30分から
■参加費／無料	
■定員／290人(先着)	
基調講演『「萬世大路」の華麗なる復活劇に見る『廃道』活用可能性』(午後2～3時)	
講師／廃道愛好家・フリーライターの平沼義之さん	
第1分科会「土木遺産としての萬世大路を楽しむ」(午後3時20分～5時)	
コーディネーター／元東北大准教授の後藤光亀さん ほか	
第2分科会「街道を活かした地域活性化と観光創造」(午後3時20分～5時)	
コーディネーター／福島大学教授の奥本英樹さん ほか	
第2部 交流懇親会「街道談義」	
■ところ／岩代屋敷大王(福島市下野寺)	■時間／午後6時から
■費用／4千円	
■定員／100人 東北の地酒や郷土料理を囲みながら情報交換(こむこむからバスで送迎)	
9月28日(土) 2日目	
街道探訪会 (雨天でも実施しますが、現地状況によってはコースの一部が変更になる場合もあります)	
第1コース「萬世大路を歩く」 バス移動+徒歩約5km	
■とき／午前8時福島駅西口集合 午後4時解散	
■ルート／二ツ小屋隧道→栗子国道維持出張所(慰霊碑)→旧大滝集落(大滝御小休所)→昼食→新沢橋周辺→医王寺→福島駅西口	
第2コース「米沢街道～李平宿と石畳を訪ねて～」	
Aコース(昼食までのコース) バス移動+徒歩約1km、Bコース(すべて回るコース)バス移動+徒歩約2km	
■とき／午前8時30分福島駅西口集合 Aコース午後1時解散、Bコース午後3時解散	
■ルート／庭坂宿→李平宿(石畳)→昼食→観音寺→陽泉寺→福島駅西口	
第3コース「奥州街道・福島城下を歩く」	
Aコース(昼食までのコース) 徒歩約1.5km、Bコース(すべて回るコース)バス移動+ 徒歩約3km	
■とき／午前8時30分県庁本庁舎前集合 Aコース午後0時30分解散、Bコース午後3時解散	
■ルート／県庁本庁舎前→福島城跡→板倉神社→到岸寺→昼食→稻荷神社→長楽寺→大蔵寺→福島駅西口	
■定員／第1コース40人、第2コース40人(Aコース20人、Bコース20人)、第3コース40人(Aコース20人、Bコース20人)	
■参加費／第1コース1,500円、第2・第3コースのAコース1,000円、Bコース1,500円 ※昼食代、資料代、保険代含む。	

関連企画展「ふくしまの街道と城下福島」

■とき／9月25日(水)～10月4日(金)
 ■ところ／こむこむ 料金／無料
 お子さんも楽しく福島歴史を学べる企画展です

申し込み方法(両日共通)

9月20日までに、路政課、支所、学習センターに備え付けの参加申込書(市ホームページからもダウンロード可)に必要事項を記入の上、持参かファクスで



▲萬世大路
 二ツ小屋隧道の絵画
 栗子隧道十二景(栗嶺奇観)
 (福島県立図書館所蔵)

参加者募集

ニースポーツ(ポッチャ) 地区対抗交流記念大会

今年度各学習センターに配置した「ポッチャ」を活用し、地区対抗交流記念大会を開催します。今回はリオパラリンピック銀メダリストの杉村英孝さんと廣瀬隆喜さんを特別ゲストにお迎えし、大会優勝チームと模擬試合を披露していただきます。ポッチャを通じ、世代を超えた地域間の交流を楽しんでみませんか。

問／長寿福祉課

☎525-7656

■開催日時／11月9日(土)午前9時30分～午後3時(予定)

■会場／十六沼公園体育館

■参加資格など／1チーム3人

でお申し込みください(小学生以上で、チーム内に福島市在住・在勤の方を含むこと)

■申し込み方法／9月11日(水)申し込み受付開始。各地区定員3

チーム程度(先着順)。

詳しくは、市ホームページまたは学習センターなどに備え付けのチラシをご覧ください。

■参加費／一人100円(保険代など)

■持参物／上履き

■その他

コートの大きさなど、大会独自ルールで行います。

1、3位の表彰のほか、参加賞もあります。ニースポーツの体験コーナーも設けます。

の体験コーナーも設けます。

防災と災害情報メールマガジンをご利用ください

災害情報などをお知らせするメール配信サービスを行っています。メールアドレスを登録すると、情報を受け取ることができます。

●問／危機管理室 ☎525-3793



スマートフォン用



携帯用

東京開催!

ふくしま・かわまた 米コンテスト出品者募集!

福島市・川俣町産米のおいしさを知っていただくために「第5回ふくしま・かわまた米コンテスト」を開催します。今年のコンテストは、来年開催される東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、地元消費者の方だけでなく全国の方に福島のお米の魅力を知っていただくために、東京都内で開催します！お米を生産している農家の皆さん、ぜひ自慢のお米を出品してください!!

■問／農業振興課 ☎525-7720

◎出品について

■受付期間／10月1日～28日

午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日を除く)

■受付場所／ふくしま未来農業協同組合福島地区各営農センター

■定員／100人(先着順)

■出品要件／福島市・川俣町の水田で同市町に在住の農業者が生産した、令和元年産米(コシヒカリ・ひとめぼれ・天のつば)※1人1点まで。

■出品方法／玄米1・5キロを指定のビニール袋に入れ、お申し込みください。申込用紙、ビニール袋は受付場所に用意しています。

■料金／500円(出品時にお支払いください)

■審査方法

◎1次審査

食味計・味度計を使用した審査を行います。

◎2次審査

1次審査を上位通過した方が東京都内で開催する2次審査に進み、お米に関わる幅広い分野の方による食味審査を経て順位を決定します。



ふくしま・かわまた 米コンテスト

検索

9/29(日)

午前10時～午後3時

じょーもぴあ宮畑秋まつり

縄文時代にちなんだ催しが盛りだくさん！今年は初の弓矢ぜんまいを開催します。ご家族でぜひお越しください！

■ところ・問／じょーもぴあ宮畑 ☎573-0015

初

●弓矢ぜんまい

午前10時15分 スタート 無料

弓矢競技(景品あり)、弓矢フリータイム

●縄文ウルトラクイズ 無料

午後1時 スタート

縄文時代にまつわる○×クイズに挑戦してみよう!



●縄文リンピック

無料

縄文時代をテーマにした競技にトライしよう!(景品あり)

■各種競技

午後1時スタート 丸太転がし、トチの実運び競争、柱(お菓子)食い競争、土偶輪投げ、ドングリ投げ

■もう一つの縄文リンピック～縄文4種～

午前10時30分 受け付け

午前11時 スタート(先着24組)

弓矢的当て、丸太転がし、獲物担ぎ、柱(お菓子)食い競争の合計タイムを競うタイムレース!



●エコバッグ作りスタンプラリー

園内を巡りながら各ポイントのスタンプを集めてオリジナルバッグを作ろう!(先着100人)※体験学習施設内展示観覧券付とき／午前10時～午後2時30分(正午～午後1時は昼休み)料金／大人400円、高校生以下300円

●その他にも!

●縄文鍋の販売

大鍋で作ったおいしい鮭入り縄文鍋!ぜひご賞味あれ!

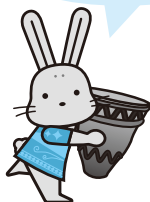
限定200食
1食200円

●案内ガイド

掘立柱建物、竪穴住居、露出展示などの見学や、縄文服の試着ができます!

●物産販売

カレーライス、焼きそば、フランクフルト、ポテト、カレーパンなどを販売!



令和2年度

市立認定こども園（1号認定：幼稚園機能のみ）

市立幼稚園 園児募集

問／幼稚園・保育課

☎572-3122

■募集要項・願書／9月2日(月)から

各幼稚園・認定こども園、幼稚園・保育課(保健福祉センター内)、学校教育課、各支所の窓口で配布

■通園区域

市内全域(どの園でも自由に選択可)

■1次募集期間／10月1～4日・8日の5日間

※出願先変更、抽選、2次募集、選考(健康診断・面接)、入園者発表など詳しくは、募集要項、市ホームページでご確認ください。

※出願先は入園を希望する1園のみ。

■出願資格

市に住民登録している3～5歳児

3歳児…平成28年4月2日～

平成29年4月1日生まれ

4歳児…平成27年4月2日～

平成28年4月1日生まれ

5歳児…平成26年4月2日～

平成27年4月1日生まれ

※5歳児の募集は、定員に空きのある園で行います。なお、転出入などで募集状況が変わる場合がありますので、各園にお問い合わせください。

※被災し市内に避難されている方も受け付けます(3カ月以内に交付された世帯全員分の住民票を添付)。

令和元年8月1日現在

令和2年度市立認定こども園園児募集予定人数

園名	募集人数(人)			住所	電話
	3歳児	4歳児	5歳児		
ふくしま中央認定こども園	5	25	23	春日町13-39(春日園舎)	534-3016
				松浪町3-46(ふくしま東園舎)	534-7831
ひらの認定こども園	5	25	15	飯坂町平野字西石堂43-1	542-1918
いいの認定こども園	5	10	7	飯野町字経檀62-1	562-2135

令和元年8月1日現在

令和2年度市立幼稚園園児募集予定人数

園名	募集人数(人)		住所	電話
	4歳児	5歳児		
森合幼稚園	30		森合字谷地3-2	557-1661
渡利幼稚園	30	6	渡利字沖町128	522-2387
杉妻幼稚園	30	10	伏拝字沢口18-1	546-7742
清水幼稚園	30	7	南沢又字柳清水20-2	557-3675
岡山幼稚園	30	19	山口字上中田43-1	533-8446
笹谷幼稚園	30	14	笹谷字上町18-1	557-1471
佐倉幼稚園	30	24	上名倉字下田16-1	593-2013
いいざか幼稚園(旧おとり幼稚園)	30	17	飯坂町字桜下1-1	542-4602
まつかわ幼稚園(旧金谷川幼稚園)	30	15	松川町浅川字陳場21	549-0557
庭塚幼稚園	30	20	在庭坂字薬師田14-3	591-5055

※私立幼稚園でも園児を募集。募集内容などは、各私立幼稚園から市私立幼稚園協会(☎541-4230)にお問い合わせください。



毒キノコにご注意を！

全国では毎年毒キノコによる食中毒が発生し、死亡事故も起きています。また、県内ではほとんどの地域で、原子力災害に伴い野生キノコの出荷が制限されています。

キノコを採取する際は、出荷制限などの対象地域になっていないか、よく確認しましょう。

問／保健所衛生課

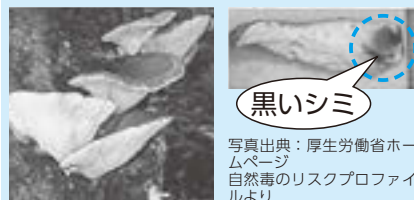
☎597-6358

食中毒予防 4つのポイント

食用かどうか分からないキノコは

- Check! 採らない
- Check! 食べない(味見もしない)
- Check! 売らない
- Check! 人にあげない(食べさせない)

特に注意が必要な毒キノコ ツキヨタケ(毒)



黒いシミ

写真出典：厚生労働省ホームページ
自然毒のリスクプロファイルより

- ①食用のムキタケなどに似た地味な外見
- ②柄の内部に黒いシミがある

原子力災害に伴う出荷制限・摂取制限を確認しましょう！

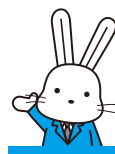
出荷制限地域や摂取制限は、県のホームページで公開されています。

キノコを採取する前に右のQRコードをチェック！



臨時災害
ラジオ放送

万一災害が発生した場合、市では、FMボコ(76.2MHz)を「臨時災害ラジオ放送局」として、避難所やライフラインなどに関する緊急情報をお知らせします。●問／危機管理室☎525-3793



9月

お知らせ

催し



9月 第12回福島バスまつり

無料

時9月7日(土)午前10時～午後2時(荒天中止) 場駅前通りほか
内珍しいバス展示(撮影可)、お絵かきバス(①午前10時45分②午後0時15分)など。当日午前9時30分から、路線バスを利用し福島駅東口で降車した方(先着500人)に、バスチケットや各種グッズと引き換えることができます。抽選券を差し上げます。
問交通政策課 ☎525-3762

9月 消防救急フェア

無料

時9月8日(日)午前10時～正午(荒天中止) 場福島駅東口駅前広場
内インスタ映え間違いなし!救急車・消防車両展示・看護師による健康相談・応急処置(AED含む)体験・本物の防火服で記念撮影 講消防本部職員、看護師
問消防本部救急課 ☎534-9106

9月 ニュースカイアグリ

時9月15日(日)午前10時～午後3時(荒天中止) 内室屋義秀選手のエアショーや県警・消防防災ヘ

リによる展示飛行、農産物のPR販売など
※駐車場台数に限りがあります。
場問ふくしまスカイパーク ☎558-6880

9月 下水道まつり

無料

時9月28日(土)午前10時～午後3時(荒天中止) 場県北浄化センター(アクアクリーンあぶくま)
内施設見学会、ステージイベント、飲食コーナー、遊具など
問県北浄化センター ☎585-1601

9月 ふくしまおさかなフェア スティバル in 福島

無料

時9月29日(日)午前10時～午後3時(荒天中止) 場市公設地方卸売市場
内福島県で取れる魚をもっと知って、学んで、味わうイベント
問県水産課 ☎521-7378

9月 第45回おひさまと いっしょに

無料

時9月29日(日)午前10時30分～午後1時30分(荒天中止) 場ふくしま児童公園SFCももりんパーク
内レクリエーション、遊具遊び 対障がい児
問障がい福祉課 ☎525-3796

10月 第40回福島市芸能祭

無料

時10月1日(火)午前9時30分 場福島テルサ
内市内の芸能団体による民謡・舞踊・フラダンスなど
問文化振興課 ☎525-3785
芸能祭実行委員会 ☎546-3097

10月 不動産の無料相談会

無料

時10月5日(土)午前10時～午後3時 場福島テルサ
内不動産の価格などに関すること 講協会所属の不動産鑑定士 持相談したい物件の地図・公図・登記事項証明書など 申当日会場で受け付け
問(公社) 県不動産鑑定士協会 ☎024-931-4360

10月 荒川の治水と土木遺産

無料

時10月5日(土)午後1時30分～3時30分 場市民会館
内土木遺産に認定されている荒川の治水の歴史を学ぶ講座 講福島河川国道事務所職員 定80人(先着順) 申9月5日(木)から電話で
問ふれあい歴史館 ☎563-7858

10月 第53回市民美術展覧会

無料

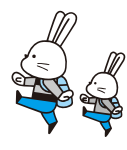
時10月10～14日 午前10時～午後6時30分(10日(木)のみ午前11時から、14日(月)は午後2時まで) 場アオウゼ
内部門/日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真、いけばな
※12日(土)は無料呈茶席を開催。
問文化振興課 ☎525-3785

10月 荒の土木遺産を訪ねて・秋

無料

時10月19・26日 午前9時30分～午後0時30分 場荒川資料室(水林自然林入口集合)
内堰堤や霞堤を歩きながら、荒川の自然や歴史的治水について学ぶフィールドワーク 講荒川資料室職員 定20人(先着順) 持動きやすい服装、飲み物、虫よけ対策
申9月19日(木)から電話で
問ふれあい歴史館 ☎563-7858

施設 だより



旧堀切邸 ☎542-8188
開館時間/午前9時～午後9時

●書道なんでも無料相談 無料
時9月10・11日、24・25日 午前10時～正午 ②午後1～3時
対18歳以上 持書道用具一式

四季の里 ☎593-0101
9月17・18日は設備工事のため、休館します。

●オリジナルフラワーinボトル体験
時9月14・16日 ①午前10時30分②午前11時30分③午後0時30分 場工芸館
内園内の花をドライフラワーにしたものでオリジナルのボトルフラワー作り。いなか亭でのランチ付き。 定各回10人(先着順) 料2160円
申3日前までに電話で

ヘルシーランド

☎536-5600

開館時間/午前9時～午後8時(利用時間は施設により異なります) 休館日/9月17日(火)

●フッワーアレンジメント講座受講生募集
時①10月26日(土)②11月2日(土) 午前10時～正午 内①ハロウィンにちなんだアレンジ②実りの秋アレンジ 講フッワーこばやし店主の小林真利子さん
対18歳以上 定各20人(先着順) 料各千円 申9月7日(土)午前9時から来館で

●腰痛・肩こり改善水中運動教室受講生募集
時11月21・28日、12月5・12日 午前10～11時 内水中での全身運動 講県北水泳連盟指導員
対18歳以上 定10人(先着順) 料2600円 申10月5日(土)午前9時から来館で

市民会館

☎535-0111

開館時間/午前9時～午後9時 受付時間/午前8時30分～午後6時 施設点検日は午後5時まで

内次の日は施設点検日のため終日、部屋と「さんどパーク」の利用ができません。
9月11日、10月10日、11月13日、12月28日、1月21日、2月20日、3月27日

水林自然林管理事務所

☎593-2954

開館時間／午前8時30分～午後5時

●ものづくり教室「ハロウィンアレンジメントを作ろう」

時9月22日(日)午後1時30分～4時

講師 フラワーアレンジメント講師金子洋さん

料2500円 申電話で 定12人(先着順)

民家園

☎593-5249

(〒960-2155 上名尊大石前地内)

開園時間／午前9時～午後4時30分
休園日／9月3・10・17・24日

●年中行事「稲刈り・脱穀・収穫祭」

時9月29日(日)午前10時～正午

内田んぼの稲を刈り、足踏み脱穀機で脱穀。餅をついて秋の収穫のお祝い。行事の説明会・昔話

じょーもぴあ宮城

☎573-0015 ☎573-0016

(〒960-8201 岡島字宮田78)

開館時間／午前9時～午後5時
休館日／9月3・10・17・24日

●第1回オープンカレッジ

「里浜縄文人の食と環境」

時9月14日(土)午後1時30分～3時

内 東松島市里浜貝塚の調査成果から、里浜縄文人の暮らしぶりとその営みを食環境を中心に解説。
講 奥松島縄文村歴史資料館館長の菅原弘樹さん 定80人(先着順)

●うさぎの土笛作り

時9月15日(日)午前10時～正午
午後1時30分～3時30分

内 十五夜にちなみ、ウサギの形をした土笛作り 対子ども～一般(小学3年生以下は保護者同伴)
定①2各10人(先着順) 料300円
持汚れても良い格好 申電話か、
①住所②氏名③参加したい時間を明記の上、ファクスで

小鳥の森

☎531-8411

開館時間午前8時30分～午後5時
休館日／9月2・9・17・24・30日

●森の宝もの探し

時9月1～29日 内小鳥の森で宝ものを見つけたらオリジナル缶バッジ「コゲラ」をプレゼント。(デザインは毎月変更)ネイチャーセンターで確認した宝ものの写真をとってレンジャーに見せてください。

●いざという時のアウトドアクッキングと火起こし体験

時9月14日(土)午前9時～午後1時

(小雨決行) 対小学生以上の親子(小5組) 料一人250円
定5組(先着順) 申電話で

●バッタの観察会

時9月15日(日)午前11時～正午

定20人(先着順) 申電話で

●季節の童謡と唱歌を唄おう

時9月27日(金)午後1時30分～3時

内 いつでも口ずさめる歌を

A・O・Z

☎533-2344 ☎533-2347

開館時間／午前9時～午後9時
受付時間／午後7時まで

みんなと一緒に大きな声で唄ってみませんか? 童心にかえって5歳若返りましょう!
●手作りでA・O・Z 2019 無料
時9月29日(日)午前10時30分～午後3時 内ステキなハンドメイド品の販売を行います。
●キッズファッションショー in アオウゼ〜七五三の晴れの舞台、可愛いモデル登場! 無料
時9月29日(日)午後2～3時 内可愛いモデルが撮影スタジオの協力で華やかな着物、ドレスに身を包み登場。プロ顔負けのポーズを決めるキッズたちを応援しよう!

市民ギャラリー

☎524-2330

開館時間／午前10時～午後6時(ただし、入館は午後5時30分まで)
※主催者の都合により時間などは多少変更になる場合があります。

展覧会名

期間

種別

絵画倶楽部しみず作品展

9月11日～16日

絵画

第46回青森会展

9月23日～

油絵・水彩画

御倉邸

☎522-2390

開館時間／午前10時～午後6時
休館日／毎週火曜日

●観月会

時9月11日(水)午後6時30分～7時50分 内お月様にまつわる話や雅楽の演奏

各種スポーツ教室のお知らせ

教室名	日時	場所	講師	対象・定員	受講料	申込期間	申込・間
★ふれあい体験乗馬「ジュニア」(全1回)	10月12日 午前9時～11時30分	福島競馬場	JRA 乗馬講師	小学5～高校生 10人	500円	9月 17～19日	
★ふれあい体験乗馬「一般」(全1回)	10月24日 午前9時～11時30分			18～40歳 10人		9月 18～20日	
★体操で健康づくり教室(全6回)	10月8・15・21・29日、 11月5・12日 午前10時～11時30分	福島トヨタ クラウン アリーナ (国体記念 体育館)	あらかわ 荒川 保子先生 わたなべ 渡辺さつき先生	60歳以上 30人	2千円	9月 9～11日	福島トヨタ クラウンアリーナ (国体記念体育館) ☎545-9322 (午前8時30分～午後8時30分)
卓球教室(全6回)	10月1・8・15・29日、 11月5・12日 午後7時～8時30分		福島市卓球協会	18歳以上 30人		9月 11～13日	
ゆがみ改善ストレッチ教室(全6回)	10月31日、11月7・14・28日、 12月5・12日 午前10時～11時30分		さとう 佐藤 雪絵先生	18歳以上 20人		9月30日 ～ 10月2日	
★ジュニア体操教室(全6回)	10月21・25・28・30日、 11月1・6日 午後6時～7時30分		県北体操協会	小学1～4年生		9月 18～20日	
★ソフトリフレッシュⅡ教室(全4回)	11月5・12・28日、 12月6日 午前10時～11時30分	ライフ吉井田	YAGOメディカル クラブ	60歳以上 20人	1,500円	10月 2～4日	
★腰痛に悩む人のための 背骨コンディショニング 教室(全6回)	10月8・15・29日、 11月5・12・19日 午後1時30分～3時		かねこ 金子 道子先生	18歳以上 25人		9月 9～11日	
中学生ソフトテニス教室 (全4回)	10月8・11・15・18日 午後6時30分～8時		福島市 ソフトテニス協会	中学1～3年生 36人		9月 21～26日	

※★印は抽選。結果は、はがきにてお知らせ。

※のマークは
絵本の読み聞かせ

図書館コーナー 9月

共通

◆「手作り製本教室」以外参加費 無料

施設	行事	日付	時間	対象
市立図書館 ☎531-6551 午前9時30分～午後7時 ※日曜日、祝日は 午後5時30分まで。 9月の休館日／ 3・10・17・24・30日	どようびの おはなし会	7・14・ 21・28日	午後2時	4歳～小学生
	ファミリー映画会 「深夜食堂」(119分)	8日		一般
	おひざにだっこ のおはなし会	19日	午前10時 30分	3歳児以下と 保護者
	読書週間講座 「つくって楽しむは じめての俳句」 すずきまさじ 鈴木正治さん 9月25日(水)午前9時30 分から電話か来館で	10月27日	午後 2～4時	一般(28人)

※子どもライブラリーは、こむこむの欄をご確認ください。

学習センター図書室の特別行事

施設	行事	日付	時間	対象
西口ライブラリー ☎525-4023	朗読会 ～ことのはの時間～ 3階302会議室	14日	午後2時 30分～ 3時15分	一般
	手作り製本教室 9月20日(金)午前9時45 分から電話か来館で	10月28日	午後 2～4時	一般(15人) 料400円
蓬萊学習センター図書室 ☎549-1821	蓬萊名画シアター 「にんじん」(90分)	7日	午後2時	中学生以上
飯坂学習センター図書室 ☎542-2122	おひざにだっこ のおはなし会スペシャル	12日	午前 10時30分	3歳児以下と その保護者

●趣味の会で交流しよう！ 無料
時 9月15日(日)午前11時～午後4
時 内趣味のサークル展示を楽
しみましょう。

こむこむ
開館時間／午前9時30分～午後7時
休館日／9月3・10・17・24日
☎524-3131
☎524-3130

●エッグドロップコンテスト 無料
時 9月21日(土)午後1時～3時30分
内卵を包む容器(エッグドロップ
マシン)を自由に作成し、
2階から落下させ、割れない事
を競う。 定15組30人(小学生
を1人含んだ2人組)
申9月1～14日に電話で(先着順)

●こむこむダンスキングダム2
019参加者募集 無料
時 10月19日(土)午後1～5時
内こむこむが白熱したダンス会場
になる！ 定20チーム(先着順)
対学生2人以上のグループ
申9月25日(水)までにホームペー
ジから
■プラネタリウム番組案内(各
回約45分)
料個人(団体)／一般300円(240円)、
高校・大学生200円(160円)、子ども
(4歳～中学生)座席を使用する
3歳以下の乳幼児100円(80円)
定120人(先着順)
※1階で観覧券をお求めの上、
5分前までに入場してください。

●プラネタリウム番組表●

土・日曜日、祝日	午前9時50分	午前11時5分	午後1時30分	午後3時	午後4時30分
	おじゃる丸 銀河がマロを 呼んでいる	ももりんと ほしぞらで あそぼう！ ～秋～	はなかつぱ	ポラリス	もっと！ 星空のせかい
平日	午前		午後1時30分	午後3時	午後7時 9/20(金)のみ
	団体予約 (あらかじめ予約が必要です)		はなかつぱ	ポラリス	お仕事あとの プラネタリウム

※団体は要事前予約。
※番組は変更になる場合があります。
※9月4日(水)の午後1時30分の
回は「はじめてのプラネタリウ
ム」を投影します。
※9月6・9・11・13・26日の
午後1時30分の回は団体予約の
ため、一般投影はありません。
※9月7日(土)の午後4時30分の
回は「ストーリーアワー」を投
影します。
※9月28日(土)の午後4時30分の
回は「マタニティープラネタリ
ウム」を投影します。
☆もっと！星空のせかい
新トピック「日食のふしぎ」
時 9月1日～11月30日の土・
日・祝日(毎月第1土曜日を除
く)午後4時30分～5時15分
※番組は変更になる場合があります。

☆お仕事あとのプラネタリウム
「星空探訪！オリオンボス神を
めぐる天体・探査機ツアー」
時 9月20日(金)午後7時～7時45分
内オリオンボス神の名前のつuit
た天体や探査機についてご紹介
※未就学児入場不可
☆マタニティープラネタリウム
時 9月28日(土)午後4時30分～5
時15分 内満天の星のもと、お
なかの赤ちゃんとりラックスし
た時間を過ごしませんか。
定60人(先着順)
☆ストーリーアワー「Earth奇
跡の星」
時 10月5日(土)午後4時30分～5
時15分

子どもライブラリー
☎526-4200

●4才からのおはなし会 無料
時 9月8日(日)午後2時20分
内テーマ「つくってみよう！」
●おはなし会プチ 無料
時 9月14日(土)午後3時10分
●おひざにだっこのおはなし会 無料
時 9月15日、10月3日午前11時
対3歳児以下と保護者
●せかいのことはおはなし会 無料
時 9月21日(土)午後2時20分
対3歳～小学生
●親子向け講座
「手作りキャンドル講座」
時 9月29日(日)午前10時～正午
対小学生と保護者 定親子8
組(先着順) 料450円(一人分
材料費) 申9月6日(金)午前9
時30分から電話または来館で

9・10月
救命講習
(AED取り扱い講習含む) 無料
時 9月8日(日)29月15日(日)39
月22日(日)410月6日(日)1午前9時
～11時234午前9時～正午
場 14福島消防署(天神町☎534-
9105)2飯坂消防署(飯坂町
☎542-2986)3福島南消防署
(松川町浅川☎547-3119)
定14各10人23各20人
◆14 共通

内実技を中心とした成人の心肺
蘇生、AED取り扱い、止血法など
講習消防本部職員 対市内在住の
方、または市内に通勤・通学のみ
持運動のしやすい服装、1受講
者はWEB講習受講証明書
申問各消防署に要事前申し込み

古関裕而記念館
☎531-3012
開館時間／午前9時～午後
4時30分(入館は4時まで)
●男声合唱の調べ 無料
時 9月22日(日)午後1時30分～3
時 講福島男声合唱団 定70人
(先着順) 申9月7日(土)午前9
時から電話で

講座
Rabbit



9~12月
市特定創業支援事業「とうほう創業支援塾」開講

時9月17日(火)、10月15日(火)、11月12日(火)、12月17日(火)午後5時30分～7時30分、11月12日のみ午後3時30分～7時30分 場東邦銀行本店 講(一社)県中小企業診断協会中小企業診断士 対創業・第2創業、また新規参入をお考えの方 定10人(先着順)
申申込書(市ホームページから取得可)に必要事項を明記の上、ファクスか東邦銀行各営業店に持参で
問東邦銀行法人営業部
523-0972 523-1482

10月
市民のくらしの講座 直伝! 家計管理術・無駄を減らしてくらしにゆとりを 無料

時10月1日(火)午後1時30分～3時 場アオウゼ 内家計を適切に管理する方法を学び、日々の暮らしを見直ししましょう 講金融広報アドバイザーの穴戸美香さん 定40人(先着順) 申電話で
問消費生活センター
525-3774

10・11月
第48回女性大学講座(全4回)

時10月15・29日、11月5・12日 午前10時～正午 場市民会館ほか 内「安全・安心に暮らせる地域社会をめざして」をテーマに身近な健康や地域について学ぶ 定100人(先着順) 料400円(資料代)

申10月1日(火)までに電話で
問生涯学習課 525-3783

10月
要約筆記者養成講習会

時10月19日(令和2年1月25日) 毎週土曜日午後1～4時(11月23日、12月28日、1月4日を除く) 内耳の不自由な方のために相手の話す言葉を筆記通訳する要約筆記の基礎知識を学ぶ。 講要約筆記ふくしま、福島パソコン要約筆記、福島県中途失聴・難聴者協会 対市内在住者で全12回出席できる方 定15人(先着順) 料500円 申10月4日(金)までに電話か①氏名②住所③電話番号を明記の上、ファクスで
問腰の浜会館(火曜日休館)
533-5261 533-5262

募集



わくわくインスタフォト「秋」の投稿募集中!

時募集期間:9月6日～12月5日 問観光コンベンション推進室
572-5718

仕事体験 参加者募集



期間/3～5日間(随時募集) 体験可能事業所/市内の事業所

下水道(汚水)の長期計画 検討委員を募集します

今後20年間の下水道事業(汚水)の持続的かつ適正な運営・実施の方針について検討していただく委員を公募します。
検討内容/①汚水処理施設整備区域の今後の整備方針
②農業集落排水などの今後のあり方のほか、効率的な事業運営について
任期/委嘱の日(10月下旬予定)から長期計画決定の日まで(約1年4回程度)(報償費あり)
定1人程度
対次の全てに該当する方
①市内在住②18歳以上③本市の議会議員・職員でない④本市のほかの附属機関の委員になっていない⑤平日昼間の会議に参加可能
申9月20日(金)まで(必着)に下水道建設課に備え付け(市ホームページからも取得可)の申込書に必要事項を明記の上、400字以内の小論文「福島市下水道の将来像について」を添えて、持参か郵送、ファクス、または市ホームページから。
※申込書、小論文はお返しできません。

問下水道建設課
525-3769 534-8228

約20社 内小売業・飲食業など 実際の仕事を体験 対一般求職者、学生(18歳以上)
申福島商工会議所
536-3900

「いきいき健康長寿講演会 & 市老人クラブ会員研修 会受講生募集」 無料

時9月25日(水)午後1時30分～4時(受付:午後0時30分) 場とうほう・みんなの文化センター(県文化センター) 内フレイル予防の意義と重要性を啓発し、介護予防への意欲を高める講演会
講第1部:全国コミュニケーションイフサポートセンター理事長の池田昌弘さん 第2部:快フィットネス研究所長の吉井雅彦さん 対市民 定500人
持筆記用具、飲み物、動きやすい服装 申9月18日(水)までに電話か①氏名②住所③電話番号を明記の上、ファクスで

問長寿福祉課
529-5064 526-3678

第15期
「ふくしま花案内人」 養成講座受講生募集

時10月8・29日、11月12・26日、12月10・17日、1月14・28日、2月4日(全9回) 場市民会館ほか 内花見山や市内の花の名所の案内などを行うボランティアガイドの養成講座 対18歳以上で年間を通して活動できる方 定20人 料600円(資料代) 持昼食
申9月15日(日)まで(必着)に①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤性別⑥職業⑦電話番号とファクス番号⑧応募動機(40字程度)を明記の上、郵送かファクス、またはメール(kankou@fankou.jp)で。
※養成講座に関する事前説明会を9月10日(火)午後1時30分～3時まで市民会館で開催(欠席の場合でも申し込み可)。

問市観光案内所西口
(〒960-8031栄町1-1)
☎531-6428 FAX531-8165

週末ファーマー体験講座 追加募集

時12月下旬までの毎週土曜日
場(棚)新ふくしまファーム(土船)
内畑での実地研修と講習。平日
の自主的な作業体験も可能。
講(株)新ふくしまファームの職員
など 対野菜栽培に興味がある
方、または新たに農業を始めた
い方 定先着順 料保険料のみ
持昼食・作業用の服装など
申電話か①住所②氏名③電話番号を明記の上、はがきかファクスで
問農業企画課☎525-3726
FAX533-2725

木造住宅耐震改修・ 耐震診断希望者募集中

内①耐震改修 募集戸数／お問
い合わせください。
助成金額／耐震改修の工事費の
2分の1(一般耐震改修…最大
100万円、簡易・部分耐震改修…
最大60万円)
※耐震診断の結果、耐震基準に満
たない住宅が対象。要事前相談。
②耐震診断 募集戸数／お問
い合わせください。
自己負担費用／7500～9千円
◆①② 共通
対象住宅／次の全てに該当する
市内の木造住宅①所有者自らが

居住②昭和56年5月31日以前に
着工または建築③3階建て以下
かつ400㎡未満で、在来軸組工
法・伝統的工法などにより建築
申込期間／10月31日(木)まで
※実施枠に達し次第申し込み終了。
※①耐震改修と②耐震診断は併
せて申し込みできません。
問開発建築指導課☎572-5724

市内の遺跡発掘調査 作業員募集!

対高校生を除く18歳以上
申電話か①住所②氏名③年齢④
電話番号を明記の上、ファクスで
※後日簡単な面接を行います。
問(公財)市振興公社文化財調
査室
☎553-9590 FAX553-9459

再就職を目指す女性を 支援します!

内仕事のブランクがあり再就職
に不安のある女性求職者の方!
2週間の事前研修を受けて直接
雇用を目指しませんか?求人企
業とのマッチング機会を提供し
ます。 対再就職を希望する女
性求職者 申電話で(月)金曜
日午前9時～午後6時)
申問(株)トーネット
☎0120-650-110

花のまちチャレンジガー デン第14期メンバー募集

内花で飾られているお庭や玄関、

店先などを一般の方に公開し、
交流を楽しんでいたただける方を
募集しています。

募集締め切り／9月30日(月)まで
(当日消印有効)

対市内在住の個人、団体、店舗、
企業など
※詳しくはお問い合わせください。

問公園緑地課☎525-3737

働く女性応援企業認証 事業・障がい者雇用推 進企業認証事業

対市内に本社・主たる事業所の
ある中小企業 申10月11日(金)ま
でに必要書類と申請書(市ホー
ムページで取得可)に必要事項
を明記の上、商業労政課へ持参
または郵送で
問商業労政課☎525-3720

土壌汚染対策法に基づく区域指定のお知らせ

土壌汚染対策法に基づき、特定有害物質によって
汚染されており、土地の形質の変更をしようとする
ときの届出をしなければならない区域(形質変更時
要届出区域)として、次のとおり指定します。
【形質変更時要届出区域として指定する区域】
福島市入江町43番1の一部
【土壌汚染対策法施行規則 第31条第1項の基準に適合
していない特定有害物質の種類】
ヒ素およびその化合物
問環境課 ☎573-2557

市営墓地の使用者募集

使用者から返還された墓地区画
／御山墓地11区画、岩谷墓地5
区画、渡利墓地3区画、天王寺
墓地1区画、新山霊園13区画
※9月2～30日(土・日曜日、
祝日を除く)に募集要項・申込
書を環境課窓口にて配布
対市内に住所を有する方(新山
霊園は市外の方も可。ただし市
内に住所を有する方を優先)
※応募多数の場合は抽選。
申10月1～11日に申込書と住民
票を直接持参の上、窓口で
※遺骨を有している場合は、埋火葬
許可証を持参し提示してください。
問環境課☎525-3742

「講座 信夫山物語」受講生募集

時令和元年10月～令和3年3月
開講式／10月3日(木)午後1時30分～4時(予定)
内2年間(10回程度)の課程で、座学とフィールド
ワークにより信夫山の歴史と文化をより深く学ぶ
ここでしか聞けない講座 料600円(保険料など)
講県民俗学会顧問の懸田弘訓さんほか
定10人(応募多数の場合は抽選)
申9月20日(金)までに①氏名②住所③年齢④電話番
号を明記の上、はがきかファクスで
問じょーもびあ宮畑 ☎573-0015 FAX573-0016

暮らし



祝日のごみ収集について

内 9月16日(月)敬老の日、9月23日(月)秋分の日が収集日に当たっている地区の可燃ごみ、資源物・プラスチック製容器包装は収集します。

問 ごみ減量推進課 ☎525-3744

秋の全国交通安全運動

時 9月21～30日 内 夕暮れ時や夜間の外出時には反射材を有効に活用し、自転車・自動車運転者は、ライトの早めの点灯をお願いします。

問 生活課 ☎525-3787

街なか広場の利用を再開します

内 工事のため一時休止している街なか広場(仮称)の利用を、10月に再開します。詳細な日にちと利用についてはお問い合わせください。広場の位置はパセオ通り沿いに変更になります。なお、駐輪場は設置しませんので自転車などは市パセオ自転車駐車場などをご利用ください。

問 市街地整備課 ☎525-3763

米の全量全袋検査

内 県内で生産される全ての米を

住宅用太陽光発電システム 設置助成申し込み受け付け中

家庭の再生可能エネルギー導入をより一層推進するため、住宅に設置する太陽光発電システムの費用を一部助成しています。

公称最大出力4.0kWの太陽光発電システム設置の場合、県・市の補助制度で24万円の助成!

■助成対象者/次の全てに当てはまる方

- ①本市に住民登録がある方※1
- ②市内で自ら居住する住宅にシステムを設置した方、システムが設置された新築住宅を購入した方
- ③当該住宅を借用していない方
- ④市税などの滞納がない方
- ⑤電力会社と対象システムの電力受給契約を行っており、受給開始日が2019年4月1日以降の方

※1 助成対象者が単身赴任その他の理由により一時的に市内に住所を有しない場合は、助成対象者と生計を一にする方を助成対象者とみなします。

■申請期限/令和2年3月31日(火)まで(予算額に到達した時点で助成を終了)

■助成金額/太陽電池モジュールの最大出力1kW当たり2万円(上限4kW・8万円)

■助成件数/400件程度

■申請方法/環境課に備え付けの申請書(市ホームページでも取得可)に必要な事項を明記の上、必要書類を添えて、環境課まで持参で※郵送での受け付けは行いません。

※詳しくは市ホームページをご覧ください、お問い合わせください。

問 環境課 ☎525-3742

◆福島県住宅用太陽光発電補助制度との併用が可能です。

補助金額/1kW当たり4万円(上限4kW・16万円)
申請期限/令和2年3月19日(木)まで(予算額に達した時点で終了)

問 (一社)再生可能エネルギー推進センター
☎526-0070

全国家計構造調査

対象に放射性セシウムを検査する「全量全袋検査」を実施します。米を作付けされている方へ9月中旬に検査用バーコードを郵送します。バーコードが届かないなど不明な点がありましたらお問い合わせください。※作付面積や収穫量に関わらず、必ず検査を受けるようお願いいたします。

問 農業振興課 ☎525-7720

市見舞金支給・東日本大震災義援金配分

次の要件を満たす方で、配分を一度も受けていない方は、手続きをお願いします。

対 平成23年3月11日にお住まいだった市内の住家(アパート・借家も含む)が市による半壊以上の被害認定を受けた方

持 災証明書、申請者(世帯主)の認め印・申請者の金融機関の通帳など

主)の認め印・申請者の金融機関の通帳など

問 地域福祉課 ☎525-3760

6～9月はアメリカシロヒトリの発生時期です

内 防除機の貸し出し・薬剤の配布など、町内会による共同防除を支援します。対 町内会単位
問 公園緑地課 ☎525-3765 または各支所

国保・年金

後期高齢者医療保険料の納め方

内 保険料は原則として年金から差し引かれますが、次の方は差し引かれませんが、送付された納入通知書により、金融機関

消費者ホットライン188とは？

消費者ホットライン188（局番無し）は、お近くの消費生活センターなどの消費生活相談窓口をご案内することで、消費生活相談の最初の一歩をお手伝いするものです。

消費者トラブルでお困りのときは、一人で悩まずに全国どこからでも3桁の電話番号でつながる消費者ホットライン「188（いやや!）」にご相談ください。専門の相談員がトラブル解決を支援します。

問消費生活センター ☎522-5999

『泣き寝入りは超いやや(188)!』
で覚えてね



消費者庁
消費者ホットライン
188イメージキャラクター
「イヤヤン」

プレミアム付き商品券を販売します

消費税引き上げの影響が考えられる方（子育て世帯や所得の少ない方）を対象に、プレミアム付き商品券を販売します。市内の郵便局（予定）で、10月から2万5千円分の商品券を2万円で販売します。販売方法などの詳細は、購入対象者にお知らせします。

■子育て世帯向け

平成28年4月2日～令和元年9月30日までに生まれたお子さんがいる世帯の世帯主へ購入引換券を送付します。

■非課税者向け

平成31年度分の市・県民税（均等割）が課税されていない方が対象です。ただし、市民税が課税されている方と生計が同一の配偶者や被扶養者、生活保護受給者などは対象になりません。

対象者には、申請に必要な書類を送付しますので、必要事項を記載の上、返信用封筒で郵送してください。9月以降随時、該当者に商品券の購入引換券を送付します。申請はお早めをお願いします。

問プレミアム付商品券コールセンター
☎0120-77-2940

税

国民健康保険税第3期 納期限は9月30日(月)

内市税などの納付には便利で確実な口座振替がお勧めです。

※詳しくはお問い合わせください。

問納税課 ☎525-3717

問国保年金課 ☎525-3724

福祉

健康生活支援講習 支援員養成講習＋認知症 サポーター養成講座 無料

時9月21・22日午前9時30分～午後5時 場福島赤十字病院

内健康増進と高齢者に起こりやすい事故の予防・手当や地域での高齢者支援に役立つ基礎的知識・技術、日常生活の自立に向けた具体的な介護の知識、技術を学びます。認知症サポーター養成講座では、認知症を正しく理解し、認知症の方への接し方などを学びます。受講者には、認知症の方を応援しますという意思を示す目印となる「オレンジリング」を贈呈。

講キャラバン・メイト 対2日間
受講できる方 定30人（先着順）
申問日本赤十字社福島県支部
☎545-7996に電話で

ふくふくオレンジフェスタ ～正しく知ろう認知症～ 無料

時9月21日(土)午前10時～午後3時
場アオウエ

①認知症講演会 午前10時30分～正午 (1)「本当は怖くない認知症」(2)「コグニサイズで楽しく認知症予防」
②映画上映「毎日がアルツハイマー」午後1時～2時30分
③認知症サポーター養成講座 午後1時～2時30分
④コーヒーを飲みながら気軽に話そう「認知症カフェ」
⑤認知症に関する体験ブース
講認知症講演会・(1)公益財団法人磐城済世会舞子浜病院名誉院長の田子久夫さん(2)フィットネスジムDNA福島テルサ店コグニサイズ実践者の紺野勝二さん
定①200人②150人③30人（各先着順）
※①②③要事前申し込み
④⑤は申し
①②③電話で(④⑤は申し

込み不要)
問長寿福祉課 ☎529-5064

高齢者元氣アップ事業 Instagram講座 無料

時10月2・3日両日とも午後1時30分から 場清水学習セン

ター 内初日はSNSアプリ（インスタグラム）の使い方を中心に、2日目は効果的な写真の撮り方や投稿まで 講(株)ぶらっとWeb放送代表取締役の盛藤隆伸さんほか 対市内在住の、おおむね65歳以上の方 定20人（先着順） 持今お使いのスマートフォンまたはタブレット 申9月9日(月)午前9時30分から、清水学習センター ☎557-7400に電話で
問長寿福祉課 ☎525-7656

携帯電話で市の情報が入手できます。

ふくしまウェブ携帯版 …携帯電話から<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/mobile/>へアクセス



住居確保給付金

市内在住で就労能力・意欲のある方で、離職などにより経済的に困窮し住居を喪失している方または喪失するおそれのある方を対象に、家賃相当額（原則3カ月が限度。一定の条件を満たす場合最長9カ月）を支給し、住居や就労機会の確保に向けた支援を行います。

■**対象者**／申請時に以下の全ての要件に該当する方が対象となります。

- 離職などで経済的に困窮し、住居を喪失している方または住居を喪失するおそれのある方。
- 65歳未満であって、かつ、離職などの日から2年以内であること。
- 離職前に、主たる生計維持者であったこと（離職前には主たる生計維持者ではなかったがその後離婚などにより、申請時には主たる生計維持者となっている場合も含む）。
- 申請日の属する月の、申請者や申請者と同じの世帯に属する方の収入の合計額が収入基準額（基準額に家賃額（上限あり）を加算した額）以下であること。
- 収入は、税引き前の総支給額（交通費除く）、公的給付を含む。
- 申請者および申請者と同じの世帯に属する方の預貯金額の合計が基準額×6（100万円を超えないこと）以下であること。

世帯人数	基準額	家賃額上限	預貯金額合計
1人	81,000円	36,000円	486,000円
2人	123,000円	43,000円	738,000円
3人	157,000円	47,000円	942,000円
4人	194,000円	47,000円	1,000,000円

※5人以上の場合はお問い合わせください。

※家賃額が上限以上であっても、そのことのみをもって非対象者となるわけではありません。

- ハローワークに求職の申し込みをし、誠実かつ熱心に常用就職を目指した求職活動を行うこと。

※受給期間中は生活福祉課やハローワークでの面接相談、求人先へ応募・面接など常用就職に向けた就職活動が必要です。

- 国の雇用施策による貸付（職業訓練受講給付金）や地方自治体などが実施する類似の給付などを、申請者や申請者と同じの世帯に属する者が受けていないこと。

- 申請者や申請者と同じの世帯に属する者のいずれもが暴力団員でないこと。

※過去に住宅手当緊急特別措置事業、住宅支援給付事業の給付を受給していた方は再支給の要件が別にありますのでお問い合わせください。

申問 生活福祉課 ☎525-3725

障がい者スポーツ大会 参加者募集

無料

時10月12日(土)午前10時～午後3時
場場NCVふくしまアリーナ（福島市体育館・武道場）
対1身体障害者手帳または療育手帳の交付を受けているおむね16歳以上の市内在住者②精神障害者保健福祉手帳の交付または精神障がい診断を受けている市内在住者
申申込み書をお送りしますのでお問い合わせ先までご連絡ください。
問障がい福祉課 ☎525-3748

史跡めぐり研修会

時10月17日(木)午前8時30分～午後4時30分
場白河市方面（南湖公園、白河小峰城歴史館ほか）
集合場所／福島駅西口バスプール（午前8時15分までに集合）
内歴史と文化を学びながら親睦を深める
対市内在住の身体障がい者（身体障害者手帳所持者）で80歳未満の方
定25人（先着順）
料4千円（昼食代、入場料など）
申9月6日(金)午前8時30分から9月13日(金)までに電話またはファクスで
問腰の浜会館（火曜日休館）
☎533-5261
FAX 533-5262

「地域ふれあい元気づくり 楽校」受講生募集

無料

時10月24日(木)午前10時～正午（受付：午前9時45分）
場アオウゼ
内高齢の方の豊かな知見を、地域で役立てていただくため「地域づくり」をテーマに、講義やワークショップなどを開催し、楽しく学ぶ。
講シニアライフワーク研究会の山田義夫さん
対おむね65才以上の方
定50人（先着順）
申10月17日(木)までに電話か①住所②氏名③電話番号を明記の上、ファクスで
問長寿福祉課 ☎529-5064
FAX 526-3678

ふれあいのつどい 出演者募集

無料

時12月7日(土)午後1時15分～3時30分
場アオウゼ
対歌、ダンスなどを発表する障がいのある方やボランティア活動に携わっている方
申9月13日(金)までに電話で
※申込者多数の場合は調整
問障がい福祉課 ☎525-3748

市政テレビ・ラジオ番組

※各放送局の事情により、時間は変更になる場合があります。

市政テレビ番組

「手話は言語～手話に触れてみよう～」

TUF	9月7日(土)	午前9時25分～
KFB	9月7日(土)	午前11時40分～
FCT	9月7日(土)	午前11時55分～
FTV	9月1日(日)	午後1時55分～

市政ラジオ番組

ラジオ福島 (1458KHz) (90.8MHz)	土曜日 第1日曜日	午前8時55分～9時 午前9時10～15分
ふくしまFM (81.8MHz)	金曜日	午前8時35～55分の間に1分間
FMポコ (76.2MHz)	月～金曜日	午前7時7～14分 午後5時30～35分(再)
NHK第一 (1323KHz)		随時放送

※テレビ番組は翌月から6カ月間、市ホームページでもご覧いただけます。 [福島市 市政テレビ](#) [検索](#)

9月の各種相談 **無料**

相談内容	相談日時	会場	予約・間
法律（弁護士） 要予約 （年度内1人1回）	6・13・20・27日 午後1時30分～4時		市民相談室 ☎535-2121 予約受け付け／月～金曜日 午前9時30分～正午、午後1時～4時45分
市政・一般（生活課相談員）	月～金曜日（祝日を除く） 午前9時30分～正午、午後1時～4時45分		
行政（行政相談委員）	5・19日 午前10時～正午	市民相談室 （市役所1階生活課隣）	問／福島行政監視行政相談センター ☎534-1101
登記（司法書士） 土地家屋調査（土地家屋調査士）	4・18日 午前10時～正午、午後1～3時		問／県司法書士会福島支部 ☎529-7331 県公共嘱託登記土地家屋調査士協会県北支所 ☎531-0986
年金・労働（社会保険労務士） 要予約	4・11・18・25日 午後1～5時	県社会保険労務士会	予約・問／県社会保険労務士会 ☎526-2270 ☎534-5432
青少年や保護者の悩み・困りごと （電話相談）	月・金・土・日曜日 午後2～8時	青少年センター	相談・問／すこやかテレホン ☎531-6332
法的トラブルの相談 （借金・離婚・相続など） 要予約	火・木曜日（祝日を除く） 午前10時～正午、午後1～3時	イズム37ビル4F （北五老内町7-5）	問／法テラスサポートダイヤル ☎0570-078-374
交通事故	月～金曜日（祝日を除く） 午前9時～正午、午後1～4時	県政相談コーナー	問／県政相談コーナー ☎521-4281
行政（行政相談委員、来所・電話・ファクスで）	12・26日（第2・4木曜日） 午前10時～正午	男女共同参画センター （本町2-6 ウィズもとまちな）	相談 ☎・☎／521-8331 問／福島行政監視行政相談センター ☎534-1101
消費生活（生活課消費生活相談員） 多重債務110番（生活課消費生活相談員）	月～金曜日（祝日を除く） 午前9時～午後4時	消費生活センター （本町2-6 ウィズもとまちな）	相談・問／消費生活センター ☎522-5999
多重債務・消費生活法律相談（司法書士） 要予約	10月20日（日） 午後1～4時		申込・問／消費生活センター ☎522-7867
成年後見制度や権利擁護全般に関する相談	月～金曜日（祝日を除く） 午前8時30分～午後5時15分	保健福祉センター （森合町10-1）	相談・問／権利擁護センター ☎533-3341
配偶者などからの暴力・夫婦間の問題など （女性相談員） 育児不安・児童虐待・家庭内での悩みなど （家庭児童相談員）	月～金曜日（祝日を除く） 午前8時30分～午後5時15分	こども政策課こども家庭係	問／こども政策課こども家庭係 ☎525-3780
子どもと家庭テレフォン相談	毎日（祝日を除く） 午前9時～午後8時	—	問／県中央児童相談所 ☎536-4152
労使困りごと相談窓口	月～金曜日（祝日を除く） 午前8時30分～午後5時15分	県労働委員会事務局 （中町8-2 自治会館4階）	問／県労働委員会事務局 ☎521-7594 ☎521-7596
労働局総合労働相談コーナー （解雇、労働条件、いじめ・嫌がらせ、セクハラ・マタハラなど労働問題に関する相談）	月～金曜日（祝日を除く） 午前9時～午後4時30分	福島合同庁舎5階 （霞町1-46）	相談・問／総合労働相談コーナー ☎536-4600 ☎0800-8004611（労働者フリーダイヤル）
職場のマタハラ、セクハラ、性差別、育児・介護休業など	月～金曜日（祝日を除く） 午前8時30分～午後5時15分	福島労働局雇用環境・均等室内 （霞町1-46 5階）	相談・問／福島労働局雇用環境・均等室 ☎536-4609
人権なんでも相談	月～金曜日（祝日を除く） 午前8時30分～午後5時15分	福島地方方法務局人権擁護課 （本内字南長割1-3）	みんなの人権110番 ☎0570-003-110 子どもの人権110番 ☎0120-007-110 女性の人権ホットライン ☎0570-070-810
外国出身者のための無料相談窓口 （来所・電話・ファクス・メールで）	日本語・英語・中国語：火～土曜日 午前9時～午後5時15分 タガログ語・韓国語・ベトナム語・ポルトガル語：木曜日 午前10時～午後2時 （第4・5木曜日は要予約）	県国際交流協会 （舟場町2-1 2階）	県国際交流協会 ☎524-1316 ☎521-8308 Mail ask@worldvillage.org

震災関連相談 **無料**

相談窓口・相談内容	相談日時	予約・間・会場
◎原発事故損害賠償関係 ＜福島原子力補償相談室（東京電力）＞ 原子力損害賠償全般に関するお問い合わせ ・自主的避難などに関する事 ・住宅などの自主的除染に関する事 など	年中無休 午前9時～午後7時 （土・日曜日、祝日は午後5時まで）	フリーダイヤル ☎0120-926-404
＜原子力損害賠償・廃炉等支援機構＞ （個別相談会） 要予約	水・土曜日（祝日を除く） 午前10時～午後6時	予約専用フリーダイヤル ☎0120-330-540 コラッセふくしま5階
＜震災・原発無料電話相談＞	月～金曜日（祝日を除く） 午後2～4時	問／県弁護士会 ☎534-1211
＜原発事故被害者救済支援センター＞ （受付窓口）	月～金曜日（祝日を除く） 午前10時～午後3時	問／県弁護士会 ☎533-7770
＜原子力損害賠償紛争解決センター＞ ■電話受付	月～金曜日（祝日を除く） 午前10時～午後5時	フリーダイヤル ☎0120-377-155
■受付窓口	月～金曜日（祝日を除く） 受け付け：午前9時～午後5時	市民会館503号室
◎ローン返済など ＜個人版私的整理ガイドライン運営委員会＞（電話相談）	月～金曜日（祝日を除く） 午前9時～午後5時	フリーダイヤル ☎0120-380-883
◎震災法テラスダイヤル 二重ローン、原発被害の賠償請求、震災を原因とした法的問題 など	月～土曜日 午前9時～午後9時 （土曜日は午後5時まで）	フリーダイヤル ☎0120-078-309
◎中小企業者等の事業再開・再生の支援 ＜県産業復興相談センター＞	毎週月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分 （土・日・祝祭日を除く）	県産業復興相談センター ☎573-2561 ☎573-2566
＜東日本大震災事業者再生支援機構＞	月～金曜日（祝日を除く） 午前9時～午後6時 （土・日・祝祭日を除く）	同機構（郡山出張所） ☎024-935-7252

ありがとうございます

【福島市子ども・子育て基金寄附】

茶道宗偏流福島支部様

※6月1・2日に福島稲荷神社境内で
開催したチャリティー茶席の一部

【社会福祉基金寄附】

キヨ子様 2,000円

親和会 20,000円

市就職応援ポータルサイト 「えふWORK」 **無料**

市内とその近郊の企業情報を発信するポータルサイトを公開中。企業紹介や求人情報、雇用労働にまつわる支援などの情報を掲載しています。ぜひご覧ください。
※企業紹介ページに掲載する企業を募集します。詳しくはお問い合わせください。
問 商業労政課 ☎525-3720

福島市 えふWORK

検索

市政だよりは市のホームページでもご覧になれます。【ホームページアドレス】<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/>
目の不自由な方のために、点字市政だよりと音声市政だよりを発行している他、市のホームページで声の市政だよりを聞くことができます。



子育て・健康

子育て

**令和2年度小学校に入学する
お子さんの保護者の皆さんへ**

問／学校教育課

☎525-3782

令和2年度小学校入学に向けての留意事項は次のとおりです。
①就学時健康診断／9・10月に実施します。住所地の学校から通知しますので必ず受けてください。
②入学通知書／住民基本台帳の登録によって入学する学校を指定し、来年1月末に郵送します。
③障がいのあるお子さんの教育相談／教育研修課（総合教育センター）☎536-6500に随時ご相談ください。
※住所に異動があったときは、すぐに市民課または各支所に届け出てください。

**子育て支援ボランティア
養成講座(全3回)**

問／生涯学習課

☎525-3783 FAX 536-2128

時19月5日(木)午後1時30分～
3時30分 ②9月12日(木)午前10時～
11時30分 ③9月18日(水)午前10時～
正午

場保健福祉センター、アオウゼ

子育て支援の基本的な考え方や本市の現状などの講義、スキルアップ研修(親子で楽しむ物づくり)、子育て支援の実地研修
講校の聖母短期大学講師の齋藤美智子さん、日赤福島支部指導員の土屋悦男さん

対子育て支援に興味関心のある方や各地域で子育て支援に携わっている方など(子連れ可)
定30人程度
申電話か①住所②氏名③電話番号を明記の上、ファクスまたはメール(gakusyuu@mail.city.fukushima.fukushima.jp)と

ファミリーサポート事業説明会

問／ファミリーサポートセンター

☎526-0612

時9月13日(金)午前10時～正午
場保健福祉センター
内子育ての援助を受けたい方と行いたい方の募集と、病児・病後児預かり事業登録の説明
※託児あり(要事前予約)

**第45回「すまいるあつぷ
福島☆運動あそび」**

問／こども政策課

☎525-3767 FAX 572-3417

時9月14日(土)午前10時～11時30分

場南体育館 内親子で思い切り楽しむ運動遊び

対3歳～小学3年生のお子さん
と保護者、保育士、教員、指導員
定100人(先着順)
持動きやすい服装、体育館用シューズ、飲み物

申電話か、こども政策課に備え付けの申込書に必要事項を記入の上、持参またはファクスで

**「放射線と子どもの健康」
学習会**

問／保健所健康推進課

☎525-7674

時9月20日(金)午前10時～正午
場保健福祉センター
内放射線についての講話、先生を囲んでのおしゃべりタイム
講県立医科大学災害医療総合学習センター副センター長の熊谷敦史さん 対乳幼児の保護者、これから子育てをする予定の方

定30人(先着順)
申電話で

**サンドアート
フェスティバル2019**

問／こども政策課

☎525-3767

時9月28・29日午前10時～午後4時(29日は午後3時まで)
場四季の里
内特設砂場で親子で楽しむ砂遊び
持汚れてもよい服装、着替え、足を拭くタオル、飲み物

乳幼児健康診査

無料 問こども政策課 ☎525-7671 図572-3417
ko-shien@mail.city.fukushima.fukushima.jp

●4カ月・1歳6カ月児 場保健福祉センター
受付／【4カ月】午後1時～1時30分 【1歳6カ月】午後1時～1時20分

	9月	主な対象児 (生年月日)	10月	主な対象児 (生年月日)
4 カ 月	6日(金)	平成31年 4/23～ 令和元年 5/ 1	3日(木)	令和元年 5/17～ 5/27
	17日(火)	5/ 2～ 5/ 9	7日(月)	5/28～ 6/ 4
	26日(木)	5/10～ 5/16	18日(金)	6/ 5～ 6/13
			29日(火)	6/14～ 6/21
1 歳 6 カ 月	3日(火)	平成30年 2/10～ 2/15	4日(金)	平成30年 3/20～ 3/24
	5日(木)	2/16～ 2/24	10日(木)	3/25～ 3/30
	10日(火)	2/25～ 3/ 4	15日(火)	3/31～ 4/ 4
	19日(木)	3/ 5～ 3/10	17日(木)	4/ 5～ 4/12
	24日(火)	3/11～ 3/14	25日(金)	4/13～ 4/17
	27日(金)	3/15～ 3/19	30日(水)	4/18～ 4/22

特①母子健康手帳
②記入した診査票
③おむつ2～3組
④バスタオル
⑤歯ブラシ
(1歳6カ月児のみ)
◎4カ月児健康診査を医療機関などで受診した方はご連絡ください。

●10カ月児
個別健診で実施しています。医療機関に予約の上、受診してください。

●3歳6カ月児
集団健診で実施しています。3歳5カ月ごろ個別に通知します。

※手話通訳が必要な方はご連絡ください。

こんにちは赤ちゃん訪問のお知らせ

内生後おおむね2～4カ月までの赤ちゃんがいる全ての家庭を、市が委嘱した「こんにちは赤ちゃん応援隊」などが訪問します。お母さんや赤ちゃんにお会いして、お住まいの地域の子育てで広場などの情報をお届けします。

申問保健所健康推進課 ☎572-3120

妊娠・出産・育児などの相談窓口

「子育て相談センター・えがお」無料

内保健師・助産師・保育士・ケースワーカーなどが対応します。

時月～金曜日(祝日・12月29日～1月3日を除く)

午前8時30分～午後5時15分

場問子育て相談センター・えがお(こども政策課内) ☎525-7671

東日本大震災で被災され、福島市に避難している乳幼児は、福島市が実施する乳幼児健診を受けることができます。事前にお申し込みください。

申問こども政策課 ☎525-7671

健康

アルコール問題に関する講座 無料

問／障がい福祉課
☎525-3746 FAX533-5263

時9月12日(木)午後2～4時(受付…午後1時30分)

場市民会館 内講話「アルコール依存症とは」 講一陽会病院副院長の星野研洋さん 定100人(先着順) 申電話または①氏名②電話番号③問題を抱える家族の有無④住所⑤年齢を明記の上ファクスで

9月24～30日は結核予防週間です

問／保健所健康推進課

☎572-3152

内昨年度福島市で新たに36人の方が結核を発症し、うち8割以上は高齢者です。症状がなくても、年に1回は胸のレントゲン検査を受けましょう。

高齢者肺炎球菌予防接種

問／保健所健康推進課

☎572-3152

内接種期間は令和2年3月31日までです。予防接種法の改正に伴い、平成31年度から令和5年度まで、65歳の方のほかに、5歳さまで70歳から100歳の方も対象とすることが決まりました。

平成31年度に限り10歳以上の方も対象。今年度対象の方には平成31年4月に個別通知しております。年度ごとに対象が決まっていますので不明な点はお早めに問い合わせください。接種希望の方はかかりつけ医にご相談ください。対今までに肺炎球菌の予防接種を受けたことがない方で、次のいずれかの条件を満たす方。

①平成31年度中に65・70・75・80・85・90・95・100歳、101歳以上になる方。

②接種当日60～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器の機能、または、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障がいにより身体障害者手帳1級の方 料2400円(対象者で生活保護受給者は無料) 持予診票、保険証などの住所氏名年齢が確認できるもの、お持ちの方は健康手帳(お薬手帳)、②の方は身体障害者手帳、生活保護の方は生活保護受給者証明書または保護決定通知書 ※必ず市登録医療機関で事前に予約をして接種して下さい。

市民検診は受けましたか？

問／保健所健康推進課

☎525-7680

内実施期間は10月31日まで(乳がん・子宮頸がん検診は12月末日まで)となっています。まだ受診されていない方は早めに予約しましょう。 持市民検診受診券

緊急休日診療当番医表

Roster List of Weekend and Holiday Emergency Doctors

診療時間／午前9時～午後5時

月 日	内 科	Physicians	小児科 Pediatricians	外科・整形外科 Surgeons/Orthopedic Surgeons
9月1日 日曜日	小島内分泌内科クリニック 松 浪 町528-8511	藤原 消化器内科 医院 太 平 寺545-3300	もり皮膚科小児科医院 大 森545-3268	おがたクリニック 矢 倉 下526-2626
9月8日 日曜日	やご内科リウマチクリニック 森 合558-8585	文化通やぎうちクリニック 新 町522-7733	いずみよいこクリニック 泉 557-0415	いのまた整形外科 笹 谷555-1854
9月15日 日曜日	厚生会クリニック 鎌 田552-5315	みずの内科クリニック 新 町526-4855	いそめこどもクリニック 吉 倉545-2757	卸 町 クリ ニ ッ ク 鎌 田553-1166
9月16日 敬老の日	荒井胃腸科内科 泉 558-2577	待井循環器科内科クリニック 南 中 央533-5578	夜間急病診療所 上 町525-7672	まゆみ整形外科クリニック 森 合555-6261
9月22日 日曜日	いずみさとう内科 泉 563-7573	むらおか内科・耳鼻科・整形外科クリニック 松 川 町567-2244	岡こどもクリニック 南 沢 又557-9920	ながおさ整形外科 吉 倉544-1852
9月23日 秋分の日	池 田 医 院 飯 坂 町542-4084	蓬 萊 東 内 科 蓬 萊 町548-1212	竹内こどもクリニック 北 中 央533-4150	いわた整形外科 南 矢 野 目555-1151
9月29日 日曜日	奥野胃腸科内科医院 瀬 上 町553-2658	佐 藤 医 院 陣 場 町522-2489	とやのクリニック 鳥 谷 野544-1122	渡辺行政整形外科クリニック 北五老内町529-7655
10月6日 日曜日	ふれあいクリニックさくらみず 笹 谷559-2664	ひろやまメンタルクリニック 三 河 南 町529-7731	小 関 小 児 科 医 院 万 世 町522-2908	野田循環器・消化器内外科クリニック 北 矢 野 目559-1133
月 日	産婦人科 Obstetricians and Gynecologists	眼科 Eye Specialists	耳鼻咽喉科 Ear, Nose and Throat Specialists	皮膚科 Dermatologists
9月1日 日曜日		南中央眼科クリニック 南 中 央536-3421	みみ・はなのどまついクリニック 南 矢 野 目597-7543	もり皮膚科小児科医院 大 森545-3268
9月8日 日曜日	ささや産婦人科 笹 谷557-1115	竹田眼科クリニック 黒 岩545-8880	イノモト医院耳鼻咽喉科 瀬 上 町553-3185	
9月15日 日曜日		丸子眼科医院 仲 間 町522-4731	ただき耳鼻咽喉科クリニック 南 矢 野 目555-1133	石井クリニック 上 町522-4987
9月16日 敬老の日	いちかわクリニック 南 矢 野 目554-0303			
9月22日 日曜日	てらだクリニック 八 島 田559-3101	山 内 眼 科 渡 利528-0588	むらおか内科・耳鼻科・整形外科クリニック 松 川 町567-2244	
9月29日 日曜日	福島赤十字病院 八 島 町534-6101	福島赤十字病院 八 島 町534-6101	福島赤十字病院 八 島 町534-6101	ふたば皮膚科 森 合573-0343
10月6日 日曜日	菅野産婦人科医院 蓬 萊 町548-2525	末 永 眼 科 医 院 鎌 田554-6236	村上耳鼻咽喉科医院 松 木 町534-3387	

※当番医が変更になる場合もありますのでご注意ください。
市医師会のホームページ URL <http://f-ishikai.jp/>



当番医療機関以外にも診療する医療機関があります。ぜひ、ご利用ください。



福島県内の病院・診療所・歯科診療所・薬局を調べるときは、ふくしま医療情報ネットが便利です。
URL <http://www.ftmis.pref.fukushima.lg.jp/ap/qq/men/pwtpmenult01.aspx>





ふくしま市政だより839号
令和元年9月1日発行

編集発行

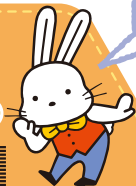
福島市政政策調整部広聴広報課

〒960-8601

福島市五老内町3-1

☎024(5335)1111(代)

9月 ももりんカレンダー



今月のイベントやお知らせをカレンダーにまとめました。
問い合わせ先や詳しいことは、本編のページで確認してね！

・カレンダー内の
記号について

⑩などは掲載ページ

☆…おもちゃ広場休館日

☆…さんどパーク休館日

☆…市民相談

☆…本の読み聞かせ

☆…乳幼児健康診査

※市政・一般、消費生活、夫婦間の問題など、育児不安・児童虐待などに関する相談はP21を、子育ての悩みなどに関する相談はP22をご覧ください。



2019あぶQウォーク開催！

福島・飯坂温泉くだもの狩りコースは
9月8日 飯坂温泉駅（福島交通飯坂線）スタート！

阿武隈急行沿線各地域の「旬」に合わせて、年10回開催するウォーキングイベントです。（小雨決行）
阿武隈急行各駅などからスタートして、10km前後を歩きます。スタート受け付けは午前9～11時です。
※案内・先導は付きません。事故の責任は負いかねますので、交通ルール、安全、体調管理に十分ご注意ください。

■料 金／年間参加券（10回分）：千円 1回参加券：200円 ※鉄道乗車券は別途。

■持参物／歩きやすい靴や服装、帽子、飲み物、雨具など

■申 込／阿武隈急行沿線有人駅（福島・保原・梁川・丸森・角田）、
または開催当日の受け付け（スタート駅前）で

2019あぶQウォーク 検索

■問／交通政策課 ☎525-3762

▼9月以降の開催スケジュール

回数	開催日	スタート駅
6	9月8日(日)	飯坂温泉駅
7	9月29日(日)	南角田駅
8	10月27日(日)	丸森駅
9	11月10日(日)	東岡岡駅
10	12月8日(日)	富野駅

1 日 ☆ ⑩／8月号⑮ 飯坂温泉公衆浴場熱湯スタンブ ラリー（～令和2年2月28日）④ 森の宝もの探し（～29日）④ 第4回福島市ビブリオバトル ／8月号⑫ おつきみ／8月号⑬ 救命講習／8月号⑮ 空き家の無料相談会／8月号⑮	2 月 市民税・県民税 2期国民健康保 険税2期納期限 ／8月号⑮	3 火 ☆ 1歳6カ月②	4 水 ☆ 登記・土地家 屋調査② ☆ 年金・労働② はじめてのプラネ タリウム／8月号⑮	5 木 ☆ 行 政② ☆ 1歳6カ月② ☆ ⑩／8月号⑮	6 金 ☆ 法 律② ☆ 4カ月②	7 土 ☆ ⑮ 第12回福島バスまつ り⑬ 蓬萊名画シアター⑮ スターリアワー「スパー スエイジ」／8月号⑮
8 日 ☆ ⑮ 消防救急フェア⑬ ファミリー映画会⑮ 救命講習⑮ 2019あぶQウォーク（上段） 健康フェスタ2019／8月号⑥ 世界の民族音楽祭／8月号⑬	9 月	10 火 ☆ 1歳6カ月② 書道なんでも無 料相談（～11日） ⑬	11 水 ☆ 年金・労働② 絵画倶楽部しみず 作品展（～16日）④ 観月会④ 元刑事が教える！相 手の深層心理の見 抜き方／8月号⑮	12 木 ☆ 行 政② ☆ ⑮ アルコール問題 に関する講座③ 心の育ちを支え るための研修会 ／8月号②	13 金 ☆ 法 律② ☆ ファミリーサ ポート事業説明 会②	14 土 ☆ ⑮ 第1回オープンカレッジ「里 浜縄文人の食と環境」④ いざという時のアウトドア クッキングと火起こし体験④ 朗読会～ことのはの時間～ ⑮ 第45回「すまいるあぶ福島 ☆運動あそび」②
15 日 ☆ ⑮ ニュースカリアグリ⑬ うさぎの土笛作り④ バッタの観察会④ 趣味の会で交流しよう！⑮ 救命講習⑮ 福島ユナイテッドFCホームゲーム（とうスタ）	16 月 ☆ 祝日のごみ収集 ⑮	17 火 ☆ 4カ月② 市特定創業支援 事業「とうほう 創業支援塾」⑮	18 水 ☆ 登記・土地家 屋調査② ☆ 年金・労働② 第46回青農会展 （～23日）④	19 木 ☆ 行 政② ☆ ⑮ ☆ 1歳6カ月②	20 金 ☆ 法 律② ☆ お仕事あとのプラ ネタリウム⑮ 「放射線と子ども の健康」学習会②	21 土 ☆ ⑮ 健康生活支援講習 支援 員養成講習＋認知症サ ポーター養成講座（～22 日）⑨ ふくふくオレンジフェス タ～正しく知ろう認知症 ～⑨
22 日 ☆ ⑮ ものづくり教室～ハ ロウィンアレンジメ ントを作ろう～④ 救命講習⑮	23 月 ☆ 祝日のごみ収集 ⑮	24 火 ☆ 1歳6カ月② 書道なんでも無 料相談（～25日） ⑬	25 水 ☆ 年金・労働② ふくしまの街道 と城下福島（～ 10月4日）⑨	26 木 ☆ 行 政② ☆ 4カ月②	27 金 ☆ 法 律② ☆ 1歳6カ月② 季節の童謡と唱歌 を歌おう～秋 の歌～④	28 土 ☆ ⑮ 下水道まつり⑬ マタニティプラネタ リウム⑮ サンドアートフェス ティバル2019（～29 日）②
29 日 ☆ ⑮ 第2回ふくしま元氣トーク⑧ しよーもびあ宮城まつり⑧ かくしまおさかなフェスティバル福島⑧ 第45回おひさまといっしょに⑧ 年中行事「福刈り・脱穀・収穫祭」④ 手作りてA・Q・Z 2019④ キッズファッションショー④ 2019あぶQウォーク（上段） 実・湧・満・彩福島ユナイテッド FC福島市スペシャルマッチ（下段）	30 月 国民健康保険税 第3期納期限⑨	実・湧・満・彩 福島ユナイテッドFC福島市スペシャルマッチ ■対戦チーム：いわてグルージャ盛岡 ■と き：9月29日(日)午後1時キックオフ ■ところ：とうほう・みんなのスタジアム ■料 金：福島市在住・在勤・在学の方：500円（市内在住・在学の小中高校生は無料） ※入場方法やチケットの購入など詳しくは上記QRコードから ■問：(株)AC福島ユナイテッド ☎573-8203／観光コンベンション推進室 ☎572-5718				

表紙写真の
説明

【あいあい子育て支援センター（松川町浅川）を利用の親子】

30℃を超える暑さの中、この日は屋内でボール遊びや体操をする元気
いっぱい子どもたち。その姿を見て笑顔になるお母さんたちで施設内は和
やかな雰囲気になっていました。地域子育て支援センターは、市内22カ所
にある、親子の交流の場の提供と、スタッフによる子育て相談を実施する施
設です。ぜひお気軽にご利用ください。

公式SNSで情報を発信！／



市ホームページトップバナーをクリック！